

岡安証券

～注目・外株銘柄～

(2020年6月)

【米国市場・25銘柄掲載】

<追加>

- P1【半導体】 アドバンスド・マイクロ・デバイス(AMD)
- P2【半導体】 マイクロン・テクノロジー(MU)
- P3【フィンテック】 ペイパル・ホールディングス(PYPL)
- P4【消費】 ウォルト・ディズニー(DIS)
- P5【医療サービス】 テラドック・ヘルス(TDOC)

<継続>

- P6【ハイテク主力】 アルファベット(GOOG)
- P7【ハイテク主力】 フェイスブック(FB)
- P8【ハイテク主力】 アップル(AAPL)
- P9【ハイテク主力】 ネットフリックス(NFLX)
- P10【クラウド】 アマゾン・ドット・コム(AMZN)
- P11【クラウド】 マイクロソフト(MSFT)
- P12【クラウド】 セールスフォース・ドットコム(CRM)
- P13【クラウド】 アドビ(ADBE)
- P14【クラウド】 サービスナウ(NOW)
- P15【クラウド】 アトラシアン(Team)
- P16【5G(通信)】 キーサイト・テクノロジーズ(KEYS)
- P17【半導体製造装置】 ASMLホールディング(ASML)
- P18【半導体】 台湾セミコンダクターADR(TSM)
- P19【半導体】 エヌビディア(NVDA)
- P20【半導体】 ザイリンクス(XLNX)
- P21【医療機器】 インテュイティブ・サージカル(ISRG)
- P22【フィンテック】 ビザ(V)
- P23【金融】 S&Pグローバル(SPGI)
- P24【防衛・宇宙】 ロッキード・マーティン(LMT)
- P25【公益】 ネクステラ・エナジー(NEE)

(株価データ、株価指標は現地20年5月28日現在)

<追加>

- MPUやGPUを手掛ける半導体大手
- 半導体メモリー製造の米国最大手
- 決済サービス大手
- 世界的な娯楽・メディア企業
- オンライン診療のスタートアップ企業

<継続>

- インターネット検索サービス世界最大手
- 世界最大のSNS運営会社
- デジタルIT機器の設計・販売大手
- 動画配信サービス最大手
- インターネット小売世界最大手
- ソフトウェア世界最大手
- クラウド専門の顧客管理ソフト最大手
- グラフィックデザイン/文書編集/マーケティング・ソフト大手
- 内勤業務の効率化支援のソフトウェア企業
- プロジェクト管理センターのソフトウェア企業
- 電子計測器の世界最大手
- 世界の半導体製造装置の大手
- 世界最大の半導体製造受託企業
- 画像処理半導体(GPU)開発企業
- PLDやFPGA半導体の大手
- 外科手術ロボットを製造・販売
- クレジットカード決済サービス世界最大手
- 金融情報サービス大手
- 防衛請負の世界最大手
- 環境配慮型の発電に特化する電力会社

岡安証券

社名 (ティッカー)

アドバンスト・マイクロ・デバイス(AMD)

上場市場

ナスダック

セクター

半導体

インテルやエヌビディアのライバル半導体メーカー。市場シェア獲得に期待

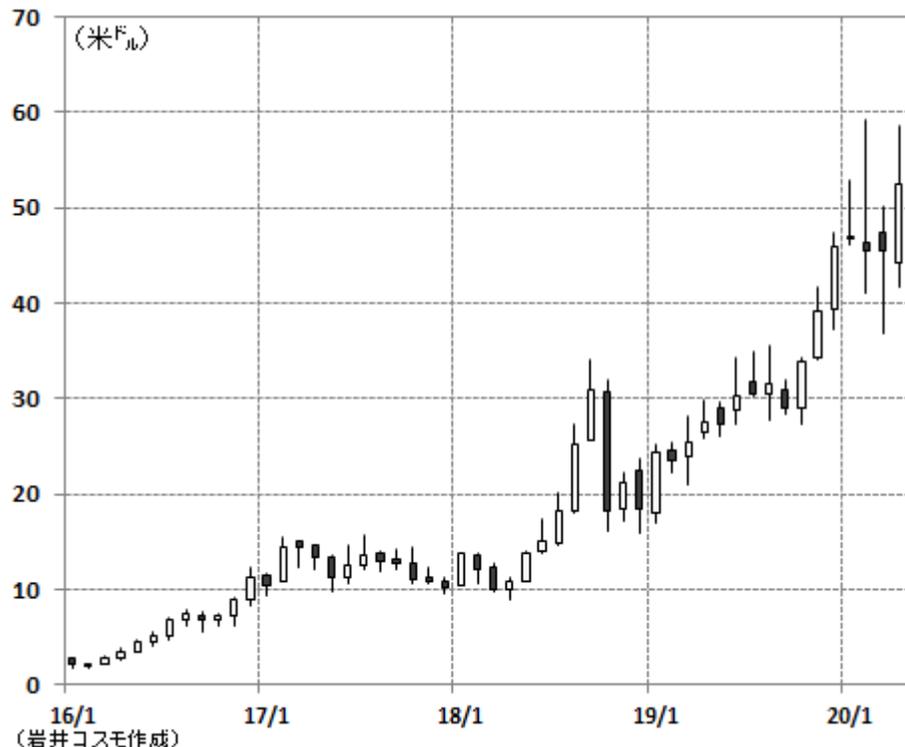
会社概要

1969年設立の老舗半導体メカ。現在は演算処理(CPU)・画像処理用半導体(GPU)、チップセットの開発・販売専門企業。2006年にGPU大手のATI社を買収、2011年に画像処理機能統合型半導体APUを市場投入。APUは「Wii U」や「Xbox One」、「プレイステーション4」等に採用され、据置型ゲーム機市場で存在感。部門別売上構成比(19年度)はCPU・GPUが70%、APU等の組込み半導体が30%。

注目ポイント

□ **インテルやエヌビディアに大きく劣後も巻き返し目指す**: AMDはインテルのCPUやエヌビディアのGPUに対抗製品を提供できる稀有な半導体企業。ただPCやサーバ向けCPUがインテルが圧倒的シェア。GPUの分野でもエヌビディアに後塵を拝している。ただ近年は優秀な半導体設計者を他社から引き戻し、半導体の性能に大きな影響を与える微細化でインテルに先行、巨人インテルの牙城の切り崩しにかかる。

□ **新型コロナの影響を反映**: 同社は20年度通期の売上高成長率見通しを、前年比20~30%増と従来の同28~30%増から下方修正。新型コロナウイルス感染拡大の影響を反映したとした。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	51.74 (05/28)
52週高値(日付)	59.27 (20/02/19)
52週安値(日付)	27.06 (19/05/28)
時価総額	606億ドル 6兆5,233億円
株価変化率(%)	31.3 (過去6ヶ月間) 78.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	87.3 (倍)
株価売上高比率	8.0 (倍)
PBR	19.9 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	20.2 (%)
株式ベータ	1.38 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	6,475	23	451	255	337	黒転	0.32	0.000
2019/12	6,731	4	631	40	341	1	0.30	0.000

四半期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2019/Q1	1,272	—	38	—	16	—	0.01	0.000
2020/Q1	1,786	40	177	366	162	913	0.14	0.000

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

マイクロン・テクノロジー(MU)

上場市場

ナスダック

セクター

半導体製造

メモリーチップの大手。AI普及やクラウド化を背景に新分野の需要が拡大

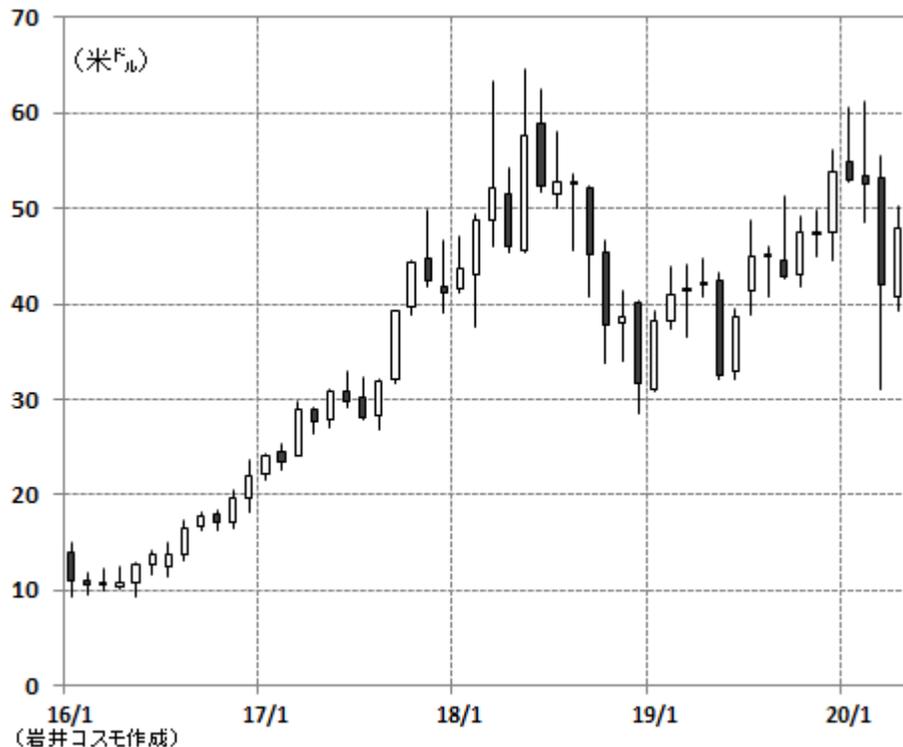
会社概要

1978年設立の半導体メモリー製造大手。DRAM分野では13年に日本のエルピタメモリー、16年に台湾・華亜科技を買収。韓国サムスン、SKハイニックスに次ぐ業界3位に位置(18年市場シェア)。製品別売上構成比(前期)はDRAMが65%、NANDフラッシュ30%、その他5%。DRAMは省電力型の半導体メモリー。NANDフラッシュは電気を切っても記憶内容が消去されない特徴を持ち、単価はDRAMより高い。

注目ポイント

□ **第2四半期決算、DRAMの不振が響く**：19年12月-20年2月期決算では、売上高が前年同期比18%減の48億ドル、純利益は同75%の4.05億ドルだった。NANDメモリーは好調の一方で、売上高の7割を占めるDRAMが同26%減収と振るわなかった。

□ **業績見通しを上方修正、データセンター向け好調**：同社は5月27日、3-5月期の売上高見通しを52~54億ドルとし、従来の46~52億ドルから引き上げた。同社CEOは、オンライン活動の急増によるデータセンター向けメモリーの好調を理由に挙げた。さらに、新型高級機種投入により、スマートフォン市場にも回復の兆しが見えるとした。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	46.47 (05/28)	実績PER	20.6 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	61.185 (20/02/12)	株価売上高比率	2.6 (倍)	2018/08	30,391	50	14,994	156	14,135	178	11.51	0.00
52週安値(日付)	31.13 (20/03/18)	PBR	1.4 (倍)	2019/08	23,406	-23	7,376	-51	6,313	-55	5.51	0.00
時 価 総 額	517億ドル 5兆5,637億円	税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	-3.5 (過去6ヶ月間) 41.1 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2019/Q2	5,835	—	1,957	—	1,619	—	1.42	0.00
		株主資本利益率(ROE)	6.4 (%)	2020/Q2	4,797	-18	440	-78	405	-75	0.36	0.00
		株式ベータ	1.29 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ペイパル・ホールディングス(PYPL)

上場市場

ナスダック

セクター

インターネットサービス

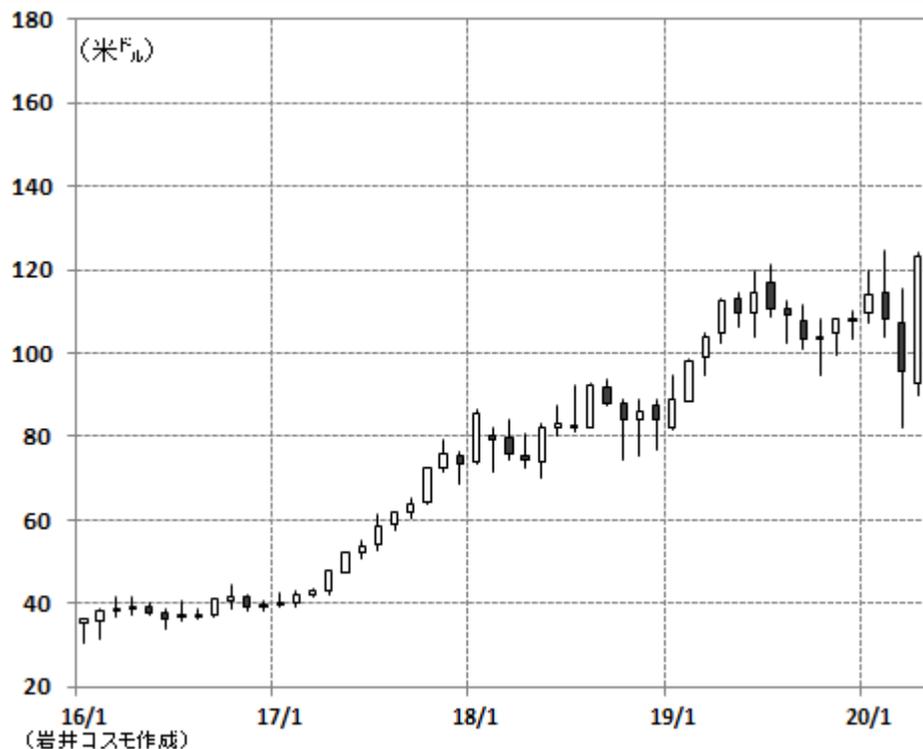
オンライン決済サービス大手。安心、簡単、受渡し保証などを武器に勢力拡大中

会社概要

98年創業の米オンライン決済サービス大手。02年にイーベイにより買収され、15年7月に分離・独立した。事前登録したクレジットカードや銀行口座を用いてネットで代金決済するサービス等を展開、決済の堅固な安全性や利便性の高さが特徴。19年の取引処理件数は前年比25%増の124億件。世界の100以上の通貨の支払いに対応。地域別売上構成は米国が53%、その他が47%(19年実績)。

注目ポイント

- **新型コロナウイルスの影響が響く**: 20年1-3月期決算は、売上高が前年同期比12%増の46.2億ドル、純利益が同87%減の84百万ドルだった。新型コロナウイルス感染拡大による、外出制限やロックダウン(都市封鎖)の影響で旅行やイベント向けの決済が落ち込み、売上高は当初会社想定を下回った。
- **一時的に急失速も、その後持ち直し**: 売上高成長率は2月までは17%増と堅調だったものの、新型コロナウイルスの影響が本格化した3月は同3%増と急失速。一方で4月に入ってから同17%増と急速に持ち直しているとした。また、新たな会計基準に基づいて貸倒引当金を計上したことも利益の圧迫要因になった。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	148.79 (05/28)
52週高値(日付)	154.55 (20/05/26)
52週安値(日付)	82.12 (20/03/23)
時価総額	1,747億ドル 18兆8,068億円
株価変化率(%)	38.1 (過去6ヶ月間) 33.2 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	73.1 (倍)
株価売上高比率	9.6 (倍)
PBR	10.9 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	12.1 (%)
株式ベータ	1.08 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	15,451	18	2,194	3	2,057	15	1.71	0.00
2019/12	17,772	15	2,719	24	2,459	20	2.07	0.00

四半期業績

2019/Q1	4,128	—	518	—	667	—	0.56	0.00
2020/Q1	4,618	12	398	-23	84	-87	0.07	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ディズニー(DIS)

上場市場

ニューヨーク

セクター

娯楽・メディア

世界的な娯楽・メディア企業。映画のヒットから始まるコンテンツ収入の相乗効果を発揮

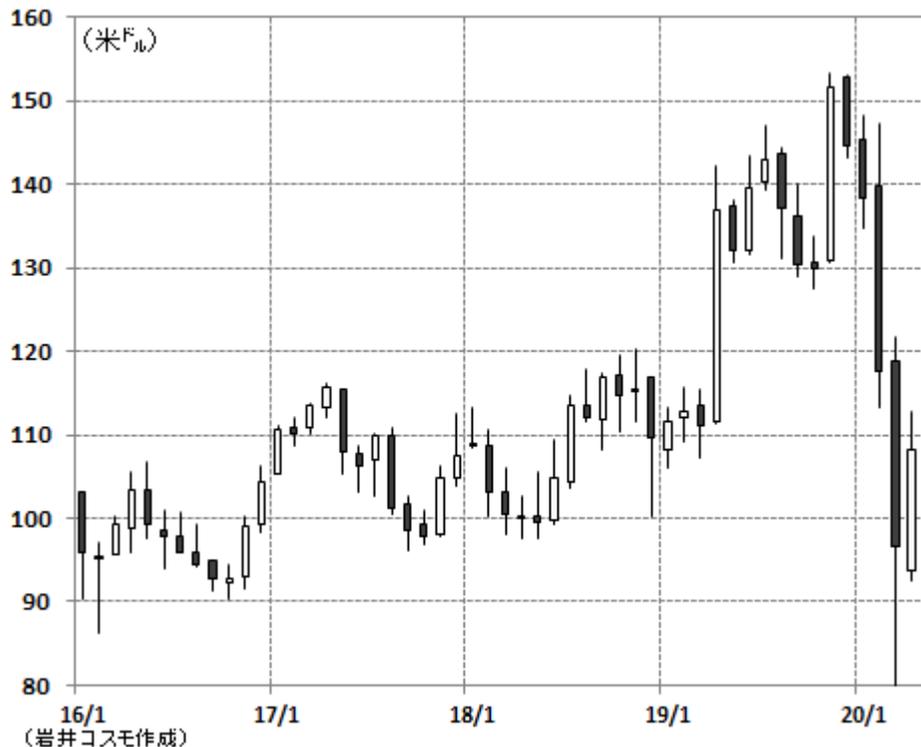
会社概要

1923年設立の世界的な一大娯楽・メディア企業。「ミッキー・マウス」等のキャラクターを映画/アニメ化で世に送り、商品化・ライセンス管理まで手掛けるほか、テーマパークやホテルを米国等各地で展開。メディアでは米3大ネットワークのABCを保有。19年3月に21世紀フォックスの映画事業を買収。売上構成(前期)はパーク&物販37%、メディア35%、映画製作・興行16%、映像配信等&国際13%。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**コロナの影響が広範な部門に及ぶ**：20年1-3月期決算では、テーマパーク部門の売上高が前年同期比10%減、営業利益は同58%減。世界中の主要テーマパークの閉鎖が相次ぎ大幅な減収、減益。映画部門でも映画館の閉鎖が相次ぎ、新作の配給にもマイナスの影響及び、減益となった。

□**フロリダの「ディズニーワールド」は7月11日再開予定**：5月11日に上海ディズニーランドの営業を制限的に再開。さらにフロリダ州にある世界最大のテーマパーク群「ディズニーワールド」を7月11日に再開させる計画も公表。今後フロリダ州知事の承認を経て、正式に再開手続きに入る。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	116.75 (05/28)	実績PER	33.4 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	税引前利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	153.41 (19/11/26)	株価売上高比率	2.7 (倍)	2018/09	59,434	8	14,729	7	12,598	40	8.36	1.68
52週安値(日付)	79.08 (20/03/18)	PBR	2.3 (倍)	2019/09	69,570	17	13,944	-5	11,054	-12	6.64	1.76
時価総額	2,109億ドル 22兆7,014億円	税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	-22.9 (過去6ヶ月間) -12.0 (過去1年間)	配当成長率(%)	2.3 (過去1年間)	2019/Q2	14,922	—	7,237	—	5,452	—	3.55	0.00
		株主資本利益率(ROE)	6.0 (%)	2020/Q2	18,009	21	1,060	-85	460	-92	0.25	0.00
		株式ベータ	1.03 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

テラドック・ヘルス(TDOC)

上場市場

ニューヨーク

セクター

ヘルスケア・サービス

オンライン診療サービスのスタートアップ企業。コロナ禍が普及の契機に

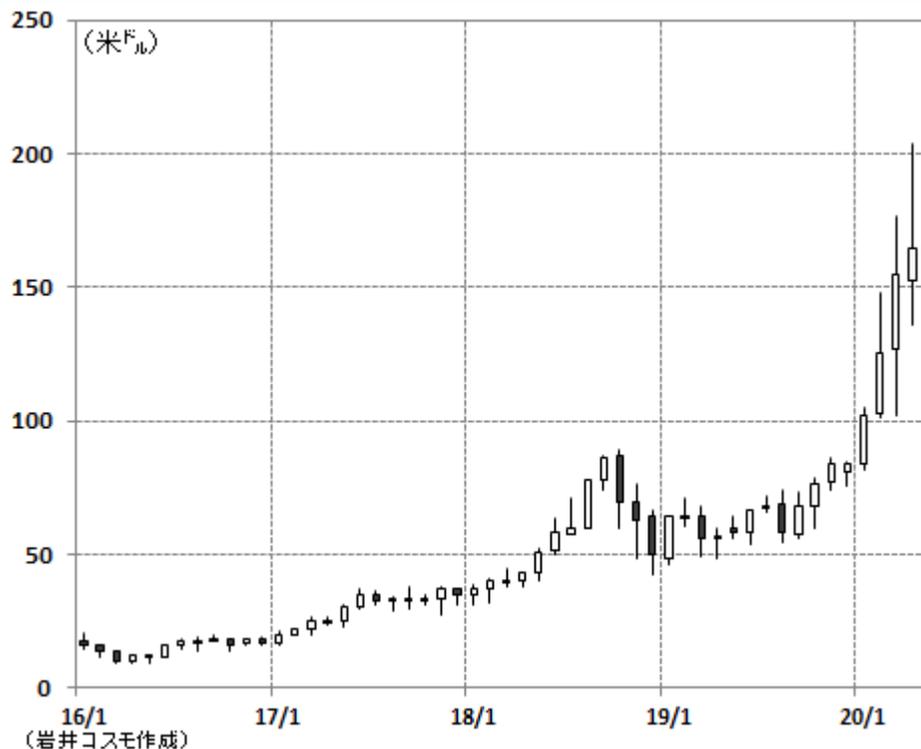
会社概要

オンライン診療サービスを提供する米国大手。総合診療医から専門医まで世界中に5万人以上の臨床医のネットワークを構築。売上は雇用主または利用者が支払う登録会員の会費と、一部の診療手数料からなる。同社は会員(患者)と医者を結び付けるネットを介したプラットフォームを提供する。2002年設立、15年7月にニューヨーク市場に上場。地域別売上構成比(19年度)は米国が80.5%、米国外が19.5%。

注目ポイント

□**コロナ禍でオンライン診療が普及の契機に**: 会員は対面診療よりも格安な価格で問診サービスが受けられるほか、雇用主や医療保険会社にとって医療費削減にもつながる利点がある。新型コロナウイルスの感染拡大によって相談数が急増。新型コロナウイルスに関する相談から呼吸器系疾患以外まで幅広く、またメンタルヘルスの診療も増加した。

□**収益拡大と収益性改善を模索**: 20年3月末の米有料会員数は、1年前比6割増の4,300万人に到達したが、全米のオンライン診療の利用率は依然低い。同社は、実質売上成長率を年平均20~30%増、事業利益率を各年2~3%ポイント改善させる長期目標を掲げる。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	166.9 (05/28)	実績PER	— (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	203.57 (20/04/27)	株価売上高比率	20.0 (倍)	2018/12	418	79	-71	赤継	-97	赤継	-1.47	0.00
52週安値(日付)	53.47 (19/06/03)	PBR	12.4 (倍)	2019/12	553	32	-80	赤継	-99	赤継	-1.38	0.00
時 価 総 額	124億ドル 1兆3,377億円	税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	94.3 (過去6ヶ月間) 172.7 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2019/Q1	129	—	-23	—	-30	—	-0.43	0.00
		株主資本利益率(ROE)	-9.8 (%)	2020/Q1	181	41	-21	赤継	-30	赤継	-0.40	0.00
		株式ベータ	0.73 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

アルファベット(GOOG)

上場市場

ナスダック

セクター

インターネットサービス

インターネット検索サービス世界最大手。ネット広告市場拡大の恩恵享受

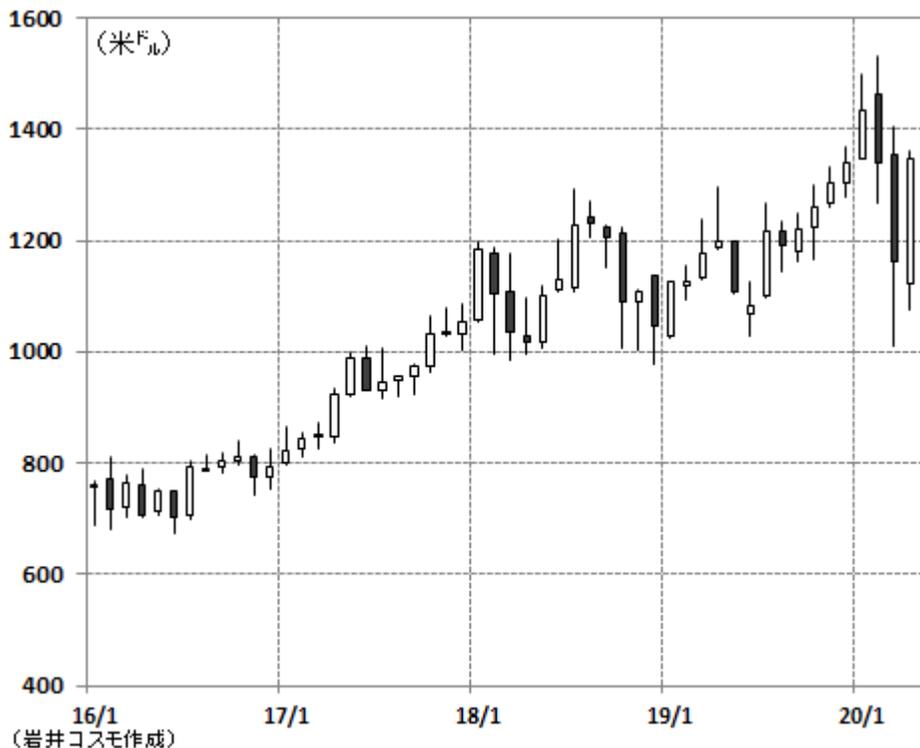
会社概要

ネット検索サービス世界最大手「グーグル」を傘下に置く持株会社。97年にサービス開始、04年8月上場。検索広告が主要収入源。革新力で定評があり、モバイル端末の無料基本ソフト「アンドロイド」は、同社の開発。また自動運転車などを社内で育成中。またアプリ・コンテンツ販売やクロムブック事業、クラウド型ビジネス向けソフトなどの事業展開も。本社はカリフォルニア州、従業員数は118,899人(19年12月末)。

注目ポイント

□ **1-3月期決算は懸念されたほど落ち込まず**：20年1-3月期の業績は、売上高が前年同期比13%増の411.6億ドル、純利益は同3%増の68.4億ドルだった。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月に広告収入が落ち込み、増収率は4年半ぶりの低水準、純利益は前年同期に計上した17億ドル相当の制裁金が無くなり、増益を確保した。

□ **広告収入は落ち込むも、ユーザー数は急増**：同社CEOのサンダー・ピチャイCEOは新型コロナウイルスの感染拡大を受け、「検索やYouTube、その他のアプリの利用は急増し、コロナ関連の検索数はピーク時には、NFLのスーパーボールの4倍にも達した」と言及。一方で「広告収入は3月から急減し、幾らかの広告事業の立ち上げは延期した」と述べた。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	1418.24 (05/28)
52週高値(日付)	1530.65 (20/02/19)
52週安値(日付)	1009 (20/03/23)
時価総額	9,676億ドル 104兆1596億円
株価変化率(%)	8.8 (過去6ヶ月間) 26.6 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	29.6 (倍)
株価売上高比率	5.9 (倍)
PBR	4.8 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	17.8 (%)
株式ベータ	0.89 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	136,819	23	27,524	5	30,736	143	43.70	0.00
2019/12	161,857	18	34,231	24	34,343	12	18.00	0.00

四半期業績

2019/Q1	36,339	—	6,608	—	6,657	—	9.50	0.00
2020/Q1	41,159	13	7,977	21	6,836	3	9.87	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

フェイスブック(FB)

上場市場

ナスダック

セクター

インターネットサービス

25億人のユーザーを抱える世界最大のSNS運営会社

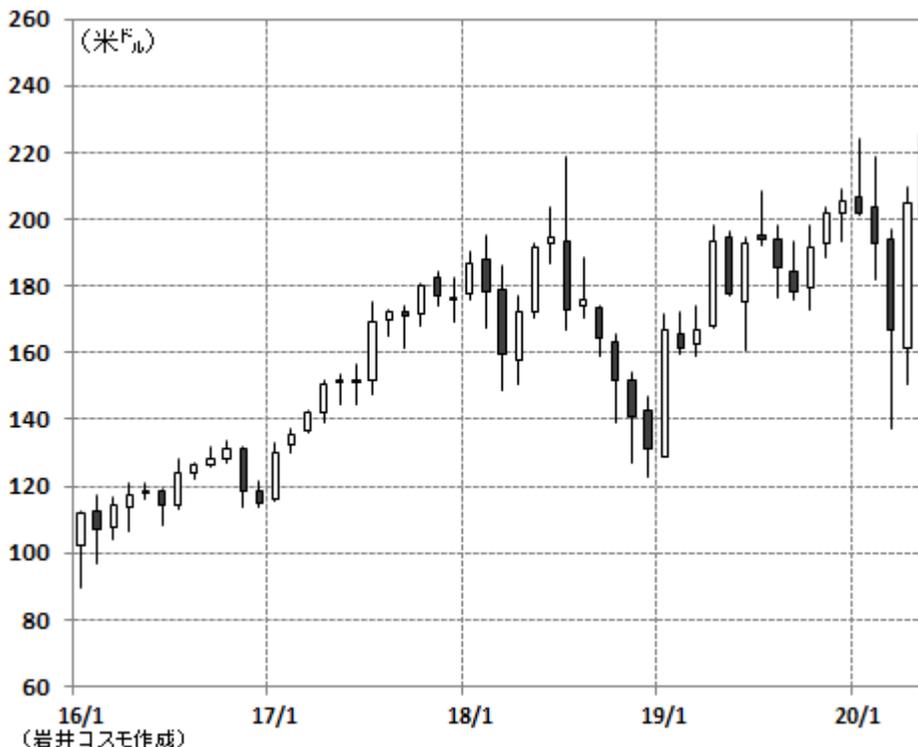
会社概要

世界最大のSNS運営会社。2004年設立、会員数(月間稼動)は全世界で25.0億人(19年10-12月期)。マーク・ザッカーバーグ氏が大学在学時代に立ち上げ、サクセス・ストーリーは映画化された。収入構成の99%が広告、1%が決済手数料などの広告外収入(前期実績)。対話アプリのワッツアップを14年10月に買収。本社はカリフォルニア州メンロパーク、従業員数は48,268名(20年3月末)。

注目ポイント

□ **広告需要は一時急減も安定化の兆し**： 20年1-3月期の売上高は前年同期比18%増の177.4億ドルと市場予想の172.7億ドルを上回った。3月24日の時点では広告事業が悪化していると明らかにしたが、今回の決算発表では「3月には広告収入が急減したものの、安定化の兆候が見られる」とした。

□ **ユーザー数は急増**： 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、多くの人々が外出を控えていることから、同社のフェイスブックやインスタグラム、ワッツアップなどのアプリの利用は急増。全てのアプリの3月のアクティブユーザー数は、平均23.6億人と昨年末の22.6億人から大幅に増加した。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	225.46 (05/28)	実績PER	27.4 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	240.9 (20/05/26)	株価売上高比率	8.8 (倍)	2018/12	55,838	37	24,913	23	15,920	39	7.57	0.00
52週安値(日付)	137.11 (20/03/18)	PBR	6.1 (倍)	2019/12	70,697	27	23,986	-4	18,485	-16	6.43	0.00
時価総額	6,424億ドル 69兆1,499億円	税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	11.6 (過去6ヶ月間) 22.3 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2019/Q1	15,077	—	3,317	—	2,429	—	0.85	0.00
		株主資本利益率(ROE)	21.9 (%)	2020/Q1	17,737	18	5,893	78	4,902	102	1.71	0.00
		株式ベータ	0.96 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

アップル(AAPL)

上場市場

ナスダック

セクター

IT機器

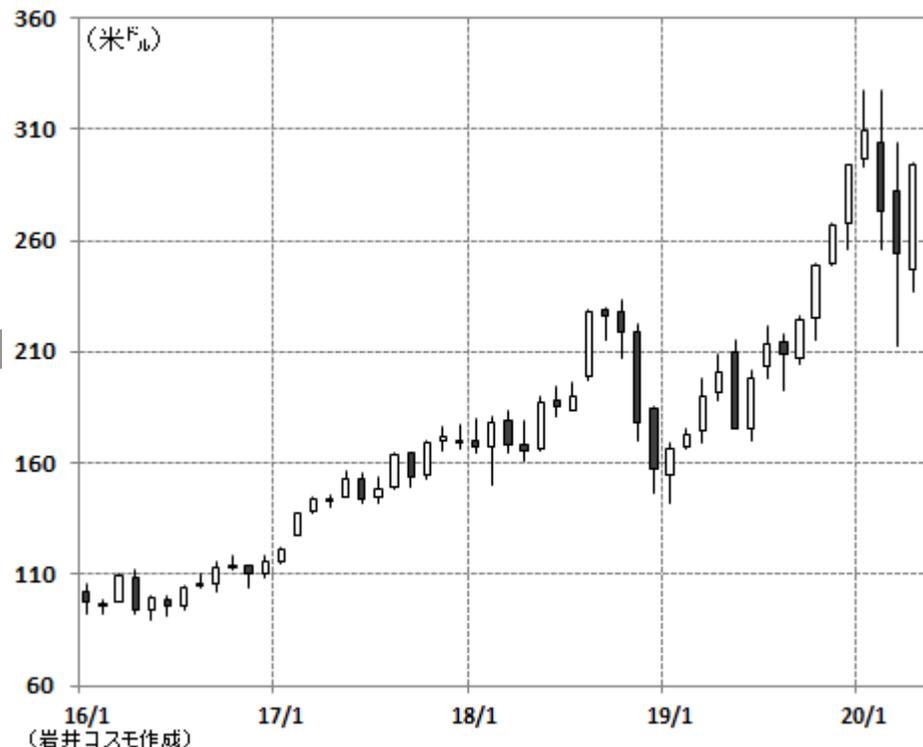
デジタルIT機器の設計・販売大手。収益の多様化が進む。5G対応iPhoneを投入予定

会社概要

スマートフォン(スマホ)「iPhone」や、タブレットPC「iPad」などデジタルIT機器を設計・販売。1977年に設立。スティーブ・ジョブズ氏が1997年に復帰し、次々と革新性のある製品投入、再興を果たす。2011年のジョブズ氏没後は現クックCEO体制へ、12年以降は大規模な株主還元策を開始。独自の基本ソフト開発やアプリ販売等で他社と一線を画す。15年3月、NYダウ工業株平均に採用された。

注目ポイント

- **第1四半期、売上高、最終利益は過去最高を更新**: 19年10-12月期決算は、売上高が前年同期比9%増の918億ドル、純利益は同11%増の222億ドルと、ともに四半期ベースでの過去最高を更新。主力のiPhoneが5四半期ぶりに増収に転じ業績をけん引した。
- **直営店を段階的に再開へ**: 同社のティアドラ・オブライエン上級副社長(小売担当)は、5月には営業を再開できる直営小売店が「大幅に増える」との見通しを示した。同社は3月、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、中国を除く全ての地域で店舗を休業にした。同氏は以前、5月上旬には米国内の少なくとも一部の地域で営業を再開させる意向を従業員に示していた。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	318.25 (05/28)	実績PER	25.0 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	327.85 (20/01/29)	株価売上高比率	5.3 (倍)	2018/09	265,595	16	70,898	16	59,531	23	11.91	2.72
52週安値(日付)	170.27 (19/06/03)	PBR	17.5 (倍)	2019/09	260,174	-2	63,930	-10	55,256	-7	11.89	3.04
時価総額	1兆3,794億ドル 148兆4926億円	税前提当利回り(%)	1.03 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	19.1 (過去6ヶ月間) 79.4 (過去1年間)	配当成長率(%)	5.7 (過去1年間)	2019/Q1	84,310	—	23,346	—	19,965	—	4.18	0.73
		株主資本利益率(ROE)	62.1 (%)	2020/Q1	91,819	9	25,569	10	22,236	11	4.99	0.77
		株式ベータ	1.03 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ネットフリックス(NFLX)

上場市場

ナスダック

セクター

インターネットサービス

米国の動画配信サービス最大手。オリジナル・コンテンツの充実で世界の加入者獲得を推進

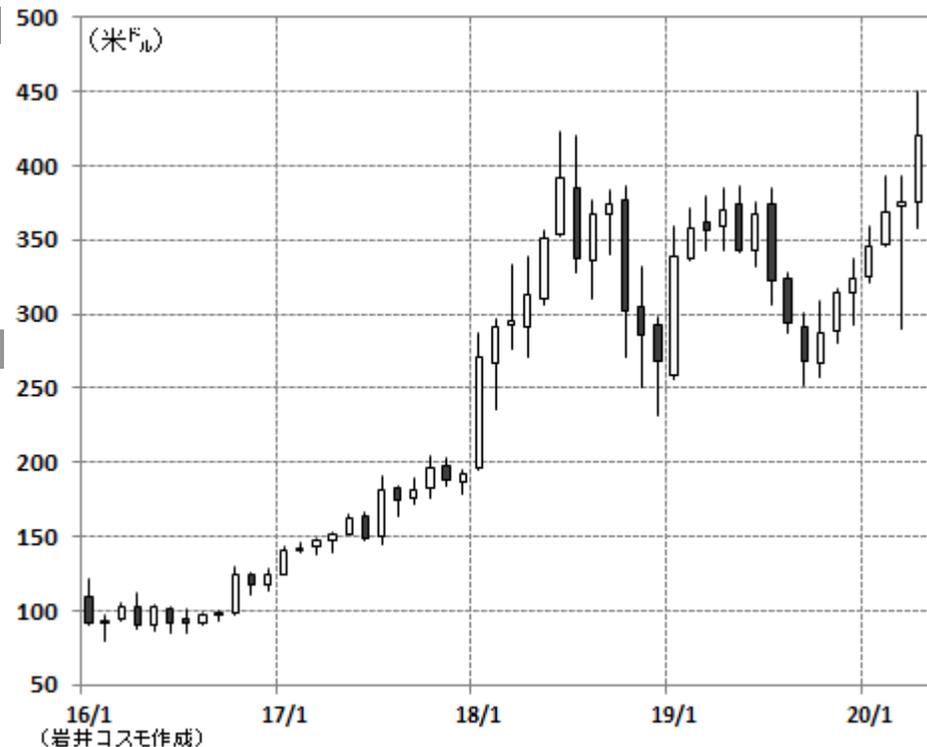
会社概要

1997年創立。オンラインDVDレンタルと映画やTV番組のネット配信(ストリーミング)を手掛ける。ネット宅配DVDレンタルから始めたが、現在は動画配信事業が主力。人気映画、テレビ番組を豊富に揃えるが、近年は自社制作番組を強化中。現在の展開地域は190カ国超、有料加入者数は米国が6,104万人、海外が1億60万人(19年12月末)、19年の世界加入者当りの月次収入は前期比13%増の12.57ドル。

注目ポイント

□ **樂ごもり消費の恩恵を享受**: 20年1-3月期は、売上高は前年同期比28%増の57.7億ドル、純利益は同2.1倍の7.09億ドルだった。新型コロナウイルスの影響が世界中に広がる中、「家で過ごす時間」が突然増えたことにより有料会員数が急増、解約率も低下し純利益は2四半期ぶりに過去最高を更新。世界全体での有料会員数の増加幅は1,577万人に達し、会社想定の2倍を上回る好調ぶりだった。

□ **ディズニーの参入も会員離れ進まず**: ディズニーやワーナーメディアが米ストリーミング配信市場に本格参入するが、会員離れの懸念は薄まりつつある。コンテンツ制作費用の上昇を抑えながら良質な作品を提供すると同時に利益や現金収入を増やすことが求められている。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	413.44 (05/28)
52週高値(日付)	458.87 (20/05/19)
52週安値(日付)	252.3 (19/09/24)
時価総額	1,818億ドル 19兆5,743億円
株価変化率(%)	30.9 (過去6ヶ月間) 16.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	83.7 (倍)
株価売上高比率	8.5 (倍)
PBR	21.6 (倍)
税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	31.6 (%)
株式ベータ	0.84 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	15,794	35	1,605	91	1,211	117	2.68	0.00
2019/12	20,156	28	2,604	62	1,867	54	4.13	0.00
四半期業績								
2019/Q1	4,521	—	459	—	344	—	0.76	0.00
2020/Q1	5,768	28	958	109	709	106	1.57	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

アマゾン・ドット・コム (AMZN)

上場市場

ナスダック

セクター

インターネット小売

インターネット小売世界最大手。ネット通販とクラウド受託サービス事業双方が成長

会社概要

インターネット小売世界最大手。ジェフ・ベゾス氏が設立、95年にサービス開始。書籍中心の取扱いから急速に品揃えを拡充。電子書籍端末「Kindleファイア」シリーズ等を投入、新市場開拓に意欲的。世界で個人有料会員は1.5億人を超え、動画や音楽の配信サービスを提供、法人向けのデータセンター利用サービスでも存在感が高い。近年はAI家電のスピーカー型のエコが世界中でヒット。本社はワシントン州シアトル。

注目ポイント

- **ネット通販需要が急増**: 20年1-3月期決算は、売上高が前年同期比26%増の754.5億ドル、純利益は同29%減の25.4億ドルだった。新型コロナウイルスの感染拡大が広がる中でネット通販需要が急増、同期間として売上高は過去最高を更新。一方、物流費用などの増加が響き、純利益は2四半期ぶりに減益となった。
- **新型コロナ対策費用が一時的に利益を圧迫**: 20年4-6月期の業績見通しは、売上高が同18~28%増の750~810億ドル(市場予想779.3億ドル)、営業利益は▲15~15億ドル(同38.7億ドル)とし、新型コロナ関連の費用が40億ドル程度に膨らむとした。同社の物流施設では従業員の感染が相次いでおり、感染対策を徹底する。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	2401.1 (05/28)
52週高値(日付)	2525.45 (20/05/21)
52週安値(日付)	1627 (20/03/16)
時価総額	1兆1,976億ドル 128兆9228億円
株価変化率(%)	33.3 (過去6ヶ月間) 32.0 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	114.7 (倍)
株価売上高比率	4.0 (倍)
PBR	18.4 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	18.6 (%)
株式ベータ	0.81 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	232,887	31	12,421	203	10,073	232	20.14	0.00
2019/12	280,522	20	14,541	17	11,588	15	23.01	0.00
四半期業績								
2019/Q1	59,700	—	4,420	—	3,561	—	7.09	0.00
2020/Q1	75,452	26	3,989	-10	2,535	-29	5.01	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

マイクロソフト(MSFT)

上場市場

ナスダック

セクター

ソフトウェア

ソフトウェア世界最大手。クラウド事業が好調

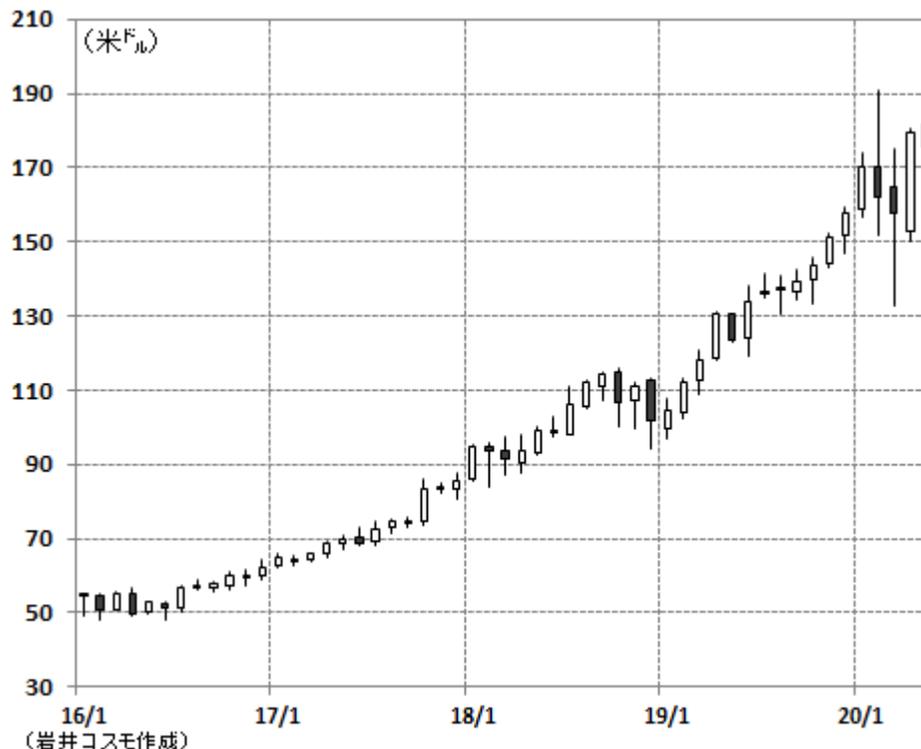
会社概要

ソフトウェア世界最大手。1975年創業。80～90年代にウィンドウズ(OS:基本ソフト)とオフィス(ワード、エクセル等)で急成長。ほかゲームやネット広告等も手掛け、企業から消費者向けまで幅広く事業を展開。2016年12月にビジネス向けSNSサイトの「リンクイン」を買収。2014年に就任したサテラ新CEOのもと、デバイス・サービス戦略から生産性やモバイル、クラウドを重視した経営に軸足を移している。

注目ポイント

□**クラウド事業の拡大が奏功**: 同社はクラウドインフラ市場(IaaS)で首位アマゾンウェブサービス(AWS)に次ぐ位置にあり、2強体制を構築。収益性の改善のため、製品からクラウドサービスに収益構造を移行中。特にワードやエクセル等クラウド版の「オフィス365」や、データ受託管理の「アジュール」、リンクインなどが好調。

□**1-3月期、テレワークでクラウド需要増加**: 20年1-3月期の売上高は、前年同期比15%増の350億ドルと市場予想の336.9億ドルを上回った。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、テレワークへの移行で対応に必要なネットベースでのソフトウェアの利用やクラウドサービスの需要が高まったことが追い風となった。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	181.4 (05/28)	実績PER	32.0 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	190.66 (20/02/11)	株価売上高比率	10.0 (倍)	2018/06	110,360	14	35,058	21	16,571	-35	2.13	1.68
52週安値(日付)	119.04 (19/06/03)	PBR	12.0 (倍)	2019/06	125,843	14	42,959	23	39,240	137	5.06	1.84
時価総額	1兆3,756億ドル 148兆0872億円	税前提当利回り(%)	1.13 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	19.8 (過去6ヶ月間) 45.2 (過去1年間)	配当成長率(%)	10.6 (過去1年間)	2019/Q3	30,571	—	10,341	—	8,809	—	1.14	0.46
		株主資本利益率(ROE)	44.2 (%)	2020/Q3	35,021	15	12,975	25	10,752	22	1.40	0.51
		株式ベータ	0.90 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

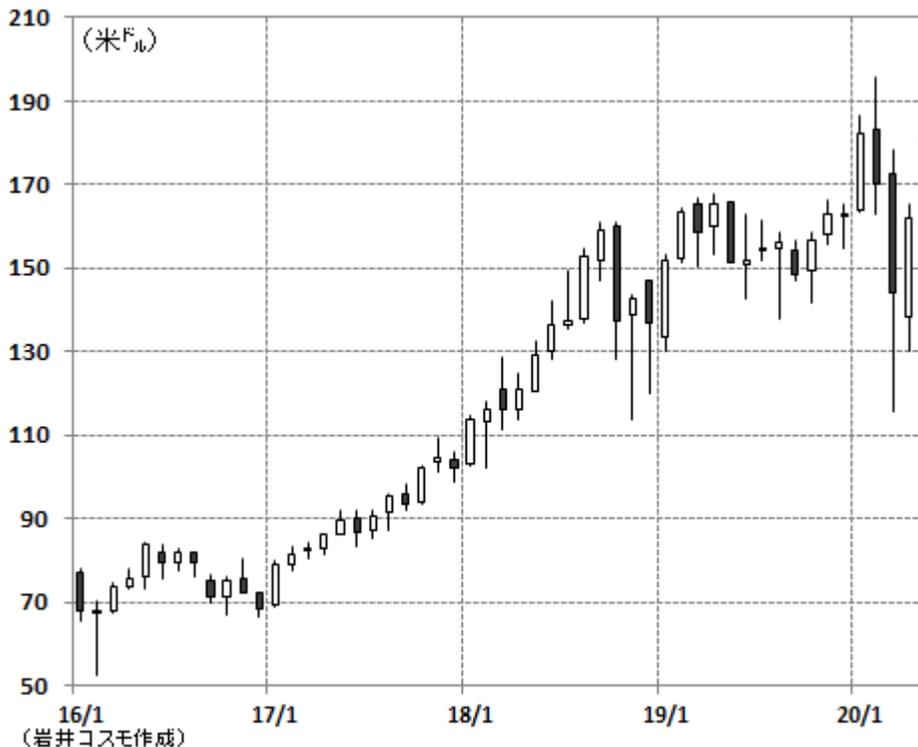
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会社概要

インターネット経由でソフト機能を企業向けに提供するクラウドコンピューティング・サービスの專業大手で先駆的存在。CRM(顧客管理)や営業支援ツールはクラウドベースで世界で最も利用されており、日本ではトヨタ自動車、日本郵政グループなどが大手顧客。ほか中堅・中小企業まであらゆる業種・規模に対応。地域別売上構成(前期)は米州71%、欧州20%、アジア太平洋10%、99年設立、04年ニューヨーク上場。

注目ポイント

- **クラウド事業の先駆け、サービス範囲も拡大**: 営業支援・顧客管理を柱に複数のサービスを組み合わせた販売が奏功、カスタマーサービスやクラウドアプリ開発支援、マーケティング分野のクラウド事業も伸びている。顧客はセールスフォースを選ぶ理由として、自社の売上拡大や顧客満足度やマーケティング能力の向上、システムの利用し易さ等を挙げている。
- **2-4月期決算、サブスクリプション収入が堅調**: 20年2-4月期の売上高は前年同期比30%増の48.7億ドル。クラウド需要が堅調で主力のサブスクリプション事業が31%増えた。一方で純利益は同75%減の99百万ドル。新型コロナウイルスへの対応やマーケティング費用がかさんだ。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	181.1 (05/28)	実績PER	N/A (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	195.7 (20/02/20)	株価売上高比率	8.6 (倍)	2019/01	13,282	26	535	18	1,110	208	1.43	0.00
52週安値(日付)	115.43 (20/03/18)	PBR	4.8 (倍)	2020/01	17,098	29	297	-44	126	-89	0.15	0.00
時価総額	1,628億ドル 17兆5,241億円	税前配当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	12.1 (過去6ヶ月間) 16.7 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2020/Q1	3,737	—	210	—	392	—	0.49	0.00
		株主資本利益率(ROE)	0.5 (%)	2021/Q1	4,865	30	-140	赤転	99	-75	0.11	0.00
		株式ベータ	1.03 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

社名 (ティッカー)

アドビ(ADBE)

上場市場

ナスダック

セクター

ソフトウェア

グラフィックデザインやマーケティング分野に強いソフトウェア企業。クラウド化に成功

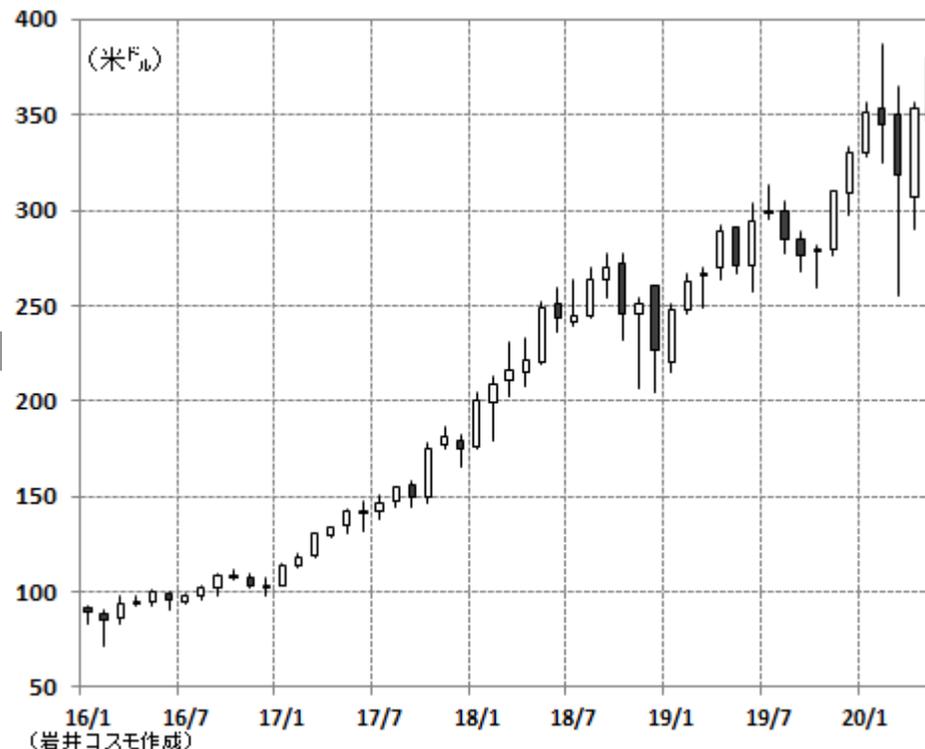
会社概要

画像加工/文書編集/マーケティング・ソフトの大手。身近な例では文書ソフト「PDFファイル」が有名。画像加工ソフト「フォトショップ」、「イラストレータ」等のクリエイター向けのソフトが売上の6割を占め、収益の柱。2009年にサイト閲覧解析のオムチュアの買収を機にデジタルマーケティング分野を強化、19年1月にマーケティング自動化ソフトのマルケトを取得。本社はカリフォルニア州サンセ、従業員数は22,381名(20年2月末)。

注目ポイント

□ **クラウドビジネス転換の成功企業**: アドビは他社に先駆け2012年に従来のパッケージ販売からサブスクリプション(継続課金)制へ転換を図り現在、関連収入が9割を占め、営業利益率のV字回復も達成し成功した企業として知られる。サブスク方式はエンジニアによる日々の改良をソフトに反映したものがすぐに使えるほか、主要顧客のクリエイターのアドビソフトに対する信頼も厚かったこと等が成功の要因とされる。

□ **新型コロナウイルスの影響に言及**: 同社は3月12日の決算発表で、新型コロナウイルスの影響について言及。サブスクリプション収入によって収益予想は立て易いとしたが、顧客である法人がマーケティングなどへの支出を控えると同社サービスにも悪影響が及ぶと指摘した。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	379.83 (05/28)	実績PER	57.6 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	391.19 (20/05/26)	株価売上高比率	15.8 (倍)	2018/11	9,030	24	2,840	31	2,591	53	5.20	0.00
52週安値(日付)	255.14 (20/03/18)	PBR	17.5 (倍)	2019/11	11,171	24	3,268	15	2,951	14	6.00	0.00
時価総額	1,830億ドル 19兆7,002億円	税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	22.9 (過去6ヶ月間) 36.5 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2019/Q1	2,601	—	695	—	674	—	1.36	0.00
		株主資本利益率(ROE)	31.8 (%)	2020/Q1	3,091	19	937	35	955	42	1.96	0.00
		株式ベータ	0.89 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

導入企業の内勤業務の効率化・費用削減に貢献し高成長する企業

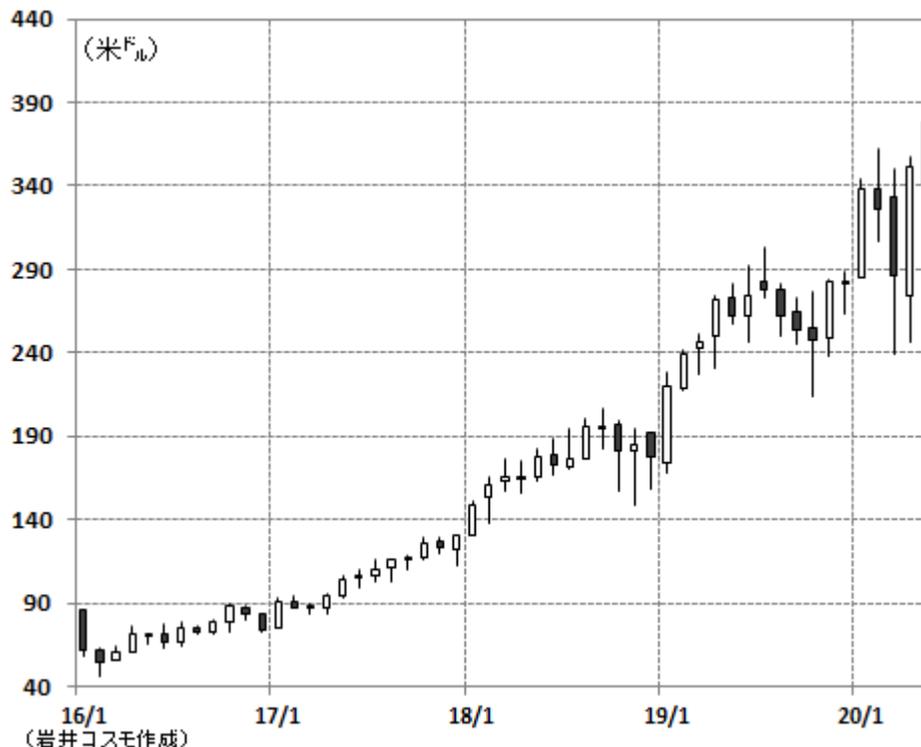
会社概要

米クラウド専門のソフトウェア企業。企業向けの社内ワークフローの自動化、業務プロセスの標準化を行う、社名と同じ「サービスナウ」というソフトウェアをクラウド形式で販売、採用企業も世界で拡大中。2004年設立、12年6月にニューヨーク上場。地域別売上高(19年度)は北米66%、欧州25%、アジア・太平洋が9%。本社はカリフォルニア州サンタクララ、従業員数は10,371名(19年12月末)。19年11月にS&P500指数に採用。

注目ポイント

□ **日本の大手も採用する社内効率化クラウド**：主力の業務効率改善ソフト「ワークフロークラウド」を中心に販売、社内ワークフローの自動化を通じて社内の部署間のやり取りの遅滞や情報共有上の課題を解決し、より効率的な業務の遂行が可能となる。クラウドのメリットを活かし、初期投資負担が軽く、経費節減と社内の効率化が同時に図られ、パナソニック、ヤマハ、NTTデータなど、日本大手企業の導入実績がある。

□ **契約企業数6,200社突破**：最近では上記ソフト以外に、人事や顧客支援分野等のソフトも提供、製品ラインナップを拡充している。契約顧客数は全世界で6,200社を超え、同社は米フォーブス誌の『2018年の世界で最も革新性のある企業』にも選ばれた。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	377.98 (05/28)
52週高値(日付)	395.46 (20/05/26)
52週安値(日付)	214 (19/10/23)
時価総額	721億ドル 7兆7,596億円
株価変化率(%)	34.4 (過去6ヶ月間) 41.8 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	110.1 (倍)
株価売上高比率	19.2 (倍)
PBR	31.8 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	39.1 (%)
株式ベータ	1.00 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	2,609	36	-42	赤継	-27	赤継	-0.15	0.00
2019/12	3,460	33	42	黒転	627	黒転	3.18	0.00
四半期業績								
2019/Q1	789	—	-15.7	—	-2	—	-0.01	0.00
2020/Q1	1,046	33	49	黒字転換	48	黒字転換	0.24	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

アトシアン(TEAM)

上場市場

ナスダック

セクター

ソフトウェア

プロジェクト管理ソフトで成長する企業。クチコミに頼ったユニークな販売が特徴

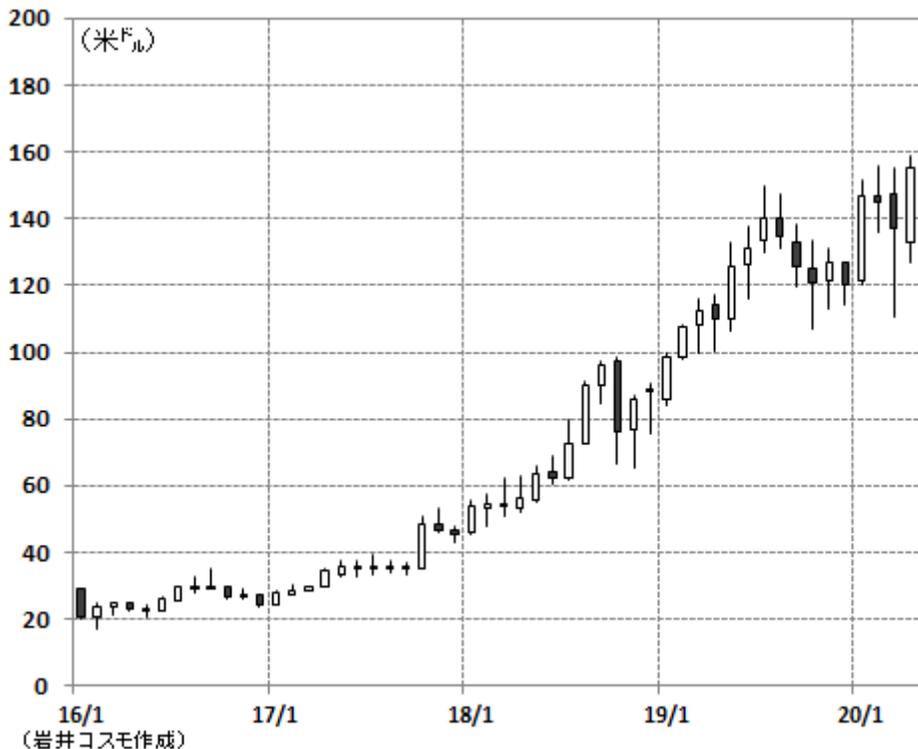
会社概要

2002年設立にオーストラリアの2人の大学生が創業した企業向けのソフトウェア開発企業。プロジェクト管理やコラボレーション等々の各種ソフトウェアを提供している。会社自体は英国で法人登記され、事実上本社はオーストラリアのシドニーにある。自社ソフトウェアの販売方法は、営業担当部署を置かずオンラインを通じた販売に徹して低価格化を実現させている点がユニーク(他方、提携先経由の间接販売も約3割ある)。

注目ポイント

□ **有名企業が利用**: 20年3月末時点のユーザー数は171,051。大口顧客にトヨタ、シスコシステムズ、バンク・オブ・アメリカ、リフト、ベライゾン、NASA等がある。チームの行動計画やプロジェクト管理ソフトの「ジラ」を中心に情報共有ツール、コラボレーションツール、顧客サポート支援ツール等を提供。

□ **販管費抑制・研究開発重視型**: クチコミの広がり頼った販売体制をとっており、営業部隊による積極的な販売活動を行っておらず、他社比較して販売・管理費用の対売上高比率が低く、研究開発費の対売上比が高いのが財務的な特徴。また、初期導入時に無償でスタートでき、有料版に切り換えてもらう戦略も実施。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標 (バリュエーション)		通期業績								
株価 (米ドル)	178.32 (05/28)	実績PER	— (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値 (日付)	190.17 (20/05/15)	株価売上高比率	28.6 (倍)	2018/06	881	42	-46	赤継	-113	赤継	-0.49	0.00
52週安値 (日付)	107 (19/10/23)	PBR	26.8 (倍)	2019/06	1,210	37	-63	赤継	-638	赤継	-2.67	0.00
時価総額	440億ドル 4兆7,385億円	税前提当利回り (%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率 (%)	39.9 (過去6ヶ月間) 38.8 (過去1年間)	配当成長率 (%)	— (過去1年間)	2019/Q3	309	—	-28	—	-203	—	-0.85	0.00
		株主資本利益率 (ROE)	-26.8 (%)	2020/Q3	412	33	-20	赤継	-159	赤継	-0.65	0.00
		株式ベータ	0.80 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

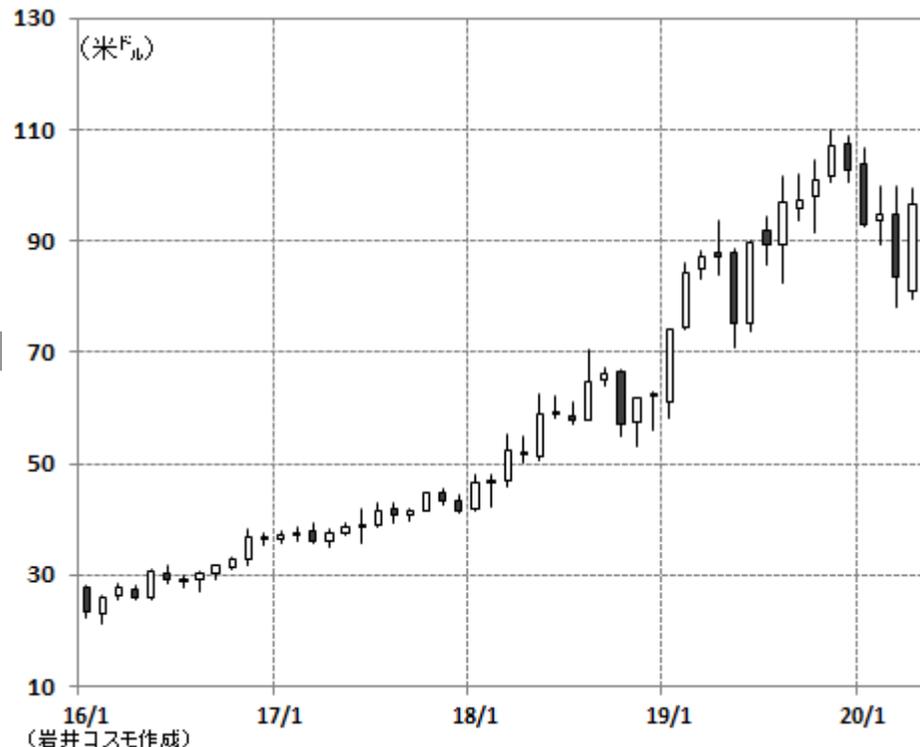
電子計測機器の世界最大手。次世代通信5G投資の恩恵を享受

会社概要

電子計測器の世界最大手。14年に総合分析機器のアシレント・テクノロジーズから分離独立。アシレント自体も1999年にヒューレット・パッカドの分離独立企業であり、名門の流れを受け継ぐ。豊富な人材と技術を武器に電子計測機器の販売や専門性の高いコンサルティングを提供。17年にソフトウェアの検査・評価に強みを持つイクシア社を買収し業容の拡大を図る。従業員数は約13,600名(19年10月末)。

注目ポイント

- **新型コロナの影響響く**: 売上の約3割強を占める通信分野向け事業は、通信事業者向けに様々な通信計測機器の販売やコンサルティング業務を展開。20年2-4月期決算は、売上高が前年同期比18%減の8.95億ドル、純利益が同54%減の71百万ドルだった。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、工場やサプライチェーンの混乱が続いたことが不振の主因。一方需要面では、5G投資への引き合いは継続した。
- **計測器の世界的なガリバー**: 通信分野での世界シェアは25%(同社推定)で世界トップ。キーサイトはNTTドコモ、ソフトバンクや韓国サムスン電子などの世界中の企業と提携、協業を加速させている。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	103.64 (05/28)	実績PER	37.4 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	110 (19/11/18)	株価売上高比率	4.6 (倍)	2018/10	3,878	22	-394	赤転	165	62	0.86	0.00
52週安値(日付)	71.04 (19/05/29)	PBR	6.3 (倍)	2019/10	4,303	11	711	黒転	621	276	3.25	0.00
時価総額	193億ドル 2兆0,808億円	税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	-4.1 (過去6ヶ月間) 41.7 (過去1年間)	配当成長率(%)	— (過去1年間)	2019/Q2	1,090	—	185	—	153	—	0.80	0.00
		株主資本利益率(ROE)	20.0 (%)	2020/Q2	895	-18	102	-45	71	-54	0.37	0.00
		株式ベータ	0.81 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

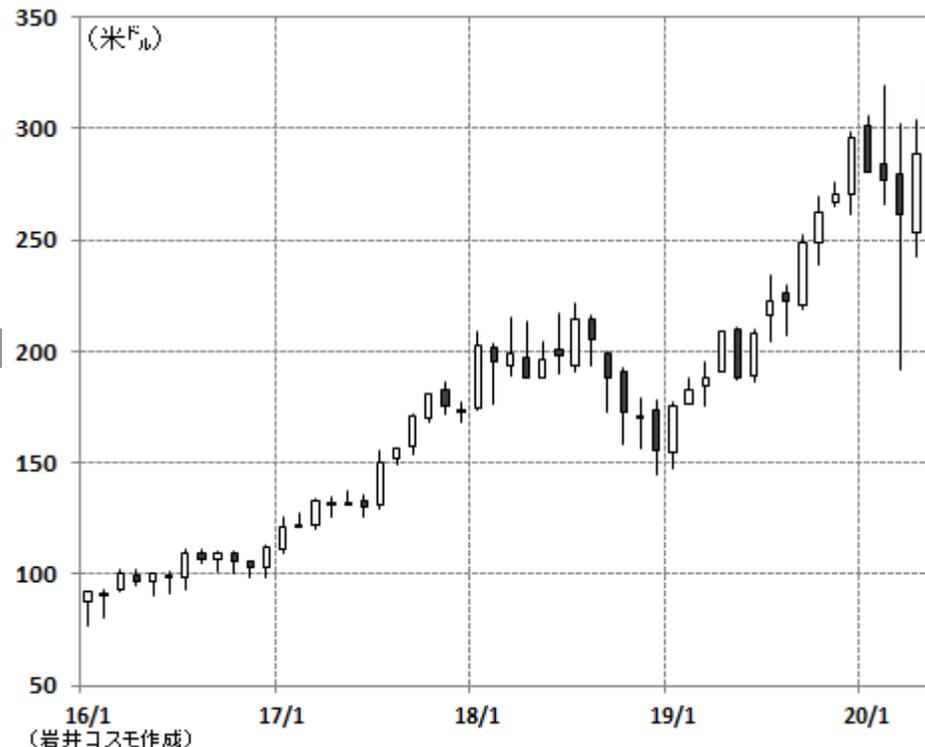
オランダの半導体製造装置世界大手。「EUV露光」の唯一のメーカー

会社概要

オランダの半導体製造装置メーカー。半導体製造工程の前工程の装置メーカーの2018年の売上規模で、首位の米アプライト・マテリアルズに次ぐ2位に位置する。半導体の回路をシリコンウエハ上に焼き付ける露光装置のシェアの約8割を抑える。1984年オランダのフィリップス社と半導体商社ASMインターナショナルに折半出資された会社が起源。本社はオランダ・フェルトホフェン、従業員数は24,900人(19年12月末)。

注目ポイント

- **EUV露光で世界をリード**: 世界で唯一単独供給する「EUV露光装置」は、光源に屈折率の大きな極端紫外線を用いて、より細かい電子回路を焼き付けることが可能であり、先端半導体の開発に大きく貢献。「EUV露光装置」は巨額な研究開発費もあり、1台1億ユーロ以上と高額だが、前19年度は26台、金額にして28億ユーロを出荷。
- **業績見通しの公表は控える**: 同社は4月15日に発表した決算で、新型コロナウイルスの感染拡大による不確実性の高まりの中で、4-6月期の業績見通しの公表を控えた。一方で、「第2四半期は良い四半期になる可能性があり、第1四半期から50%の増収が見込めそう」とし、楽観的な見方を示した。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ	
株価(米ドル)	319.97 (05/28)
52週高値(日付)	329 (20/05/28)
52週安値(日付)	186.39 (19/06/03)
時価総額	1,362億ドル 14兆6,618億円
株価変化率(%)	17.9 (過去6ヶ月間) 67.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)	
実績PER	46.2 (倍)
株価売上高比率	10.1 (倍)
PBR	9.8 (倍)
税前提当利回り(%)	0.91 (直近年率)
配当成長率(%)	12.1 (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	21.5 (%)
株式ベータ	1.17 (対S&P500)

通期業績								
決算期	売上高 (百万ユーロ)	前同比 (%)	営業利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	当期利益 (百万ユーロ)	前同比 (%)	1株利益 (ユーロ)	配当 (ユーロ)
2018/12	10,944	22	2,965	22	2,592	25	6.08	1.40
2019/12	11,820	8	2,791	-6	2,592	0	6.15	3.15
四半期業績								
2019/Q1	2,229	—	334	—	355	—	0.84	—
2020/Q1	2,441	9	427	28	391	10	0.93	—

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

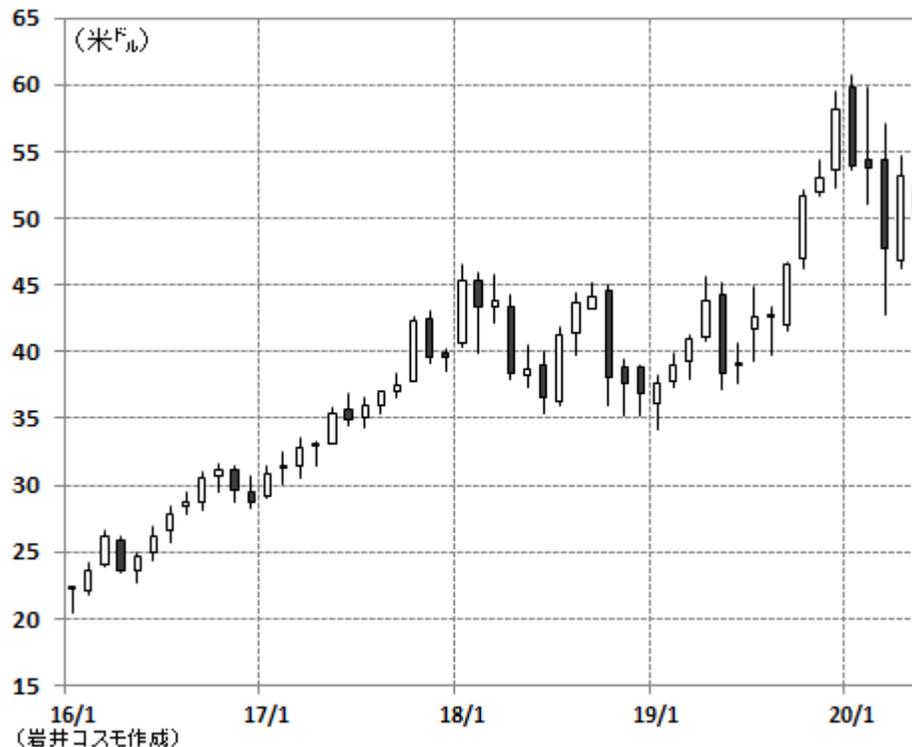
投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

会社概要

顧客の製品製造を受託する、専門ファウンドリ・ビジネスの先駆企業。TSMCブランドでの設計、製造、販売を一切行なわないことで、顧客との競争を排除。世界最大の半導体製造ファウンドリとして、2018年には481の顧客企業を対象に、10,436個の製品を製造。同社が製造する半導体はコンピュータ、通信、産業向けと多岐に渡り、あらゆる場面で使用されている。

注目ポイント

- **主要顧客は世界的企業**: 主要顧客には、アップル、クアルコム、ファーウェイ、エヌビディア、アドバンスト・マイクロ・デバイス等、世界的大企業が名を連ねている。これらの企業はスマホ、サーバ等で使用される最高水準の半導体の製造を同社に委託している。中でも最大顧客のアップルは全売上高の20%程度を占めていると見られる。
- **微細化プロセスで先行**: 半導体業界では現在7nm製造プロセスへの移行を急速に進めているが、多くの企業は実現出来ておらず、同社は7nmプロセスで業界をリードする存在。2020年前半には5nmプロセス製品の量産を開始すべく、その準備を着々と進めている。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	50.28 (05/28)	実績PER	19.5 (倍)	決算期	売上高 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万台湾ドル)	前同比 (%)	1株利益 (台湾ドル)	配当 (台湾ドル)
52週高値(日付)	60.64 (20/01/14)	株価売上高比率	6.7 (倍)	2018/12	1,031,474	—	383,624	—	351,131	—	67.71	40.00
52週安値(日付)	37.185 (19/05/29)	PBR	4.7 (倍)	2019/12	1,069,985	4	372,701	-3	345,264	-2	66.58	50.00
時 価 総 額	2,608億ドル 28兆0,704億円	税前提当利回り(%)	3.33 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	-6.7 (過去6ヶ月間) 33.5 (過去1年間)	配当成長率(%)	17.7 (過去1年間)	2019/Q1	218,704	—	64,266	—	61,394	—	11.85	—
		株主資本利益率(ROE)	23.4 (%)	2020/Q1	310,597	42	128,522	100	116,987	91	22.55	—
		株式ベータ	0.80 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

エヌビディア(NVDA)

上場市場

ナスダック

セクター

半導体開発

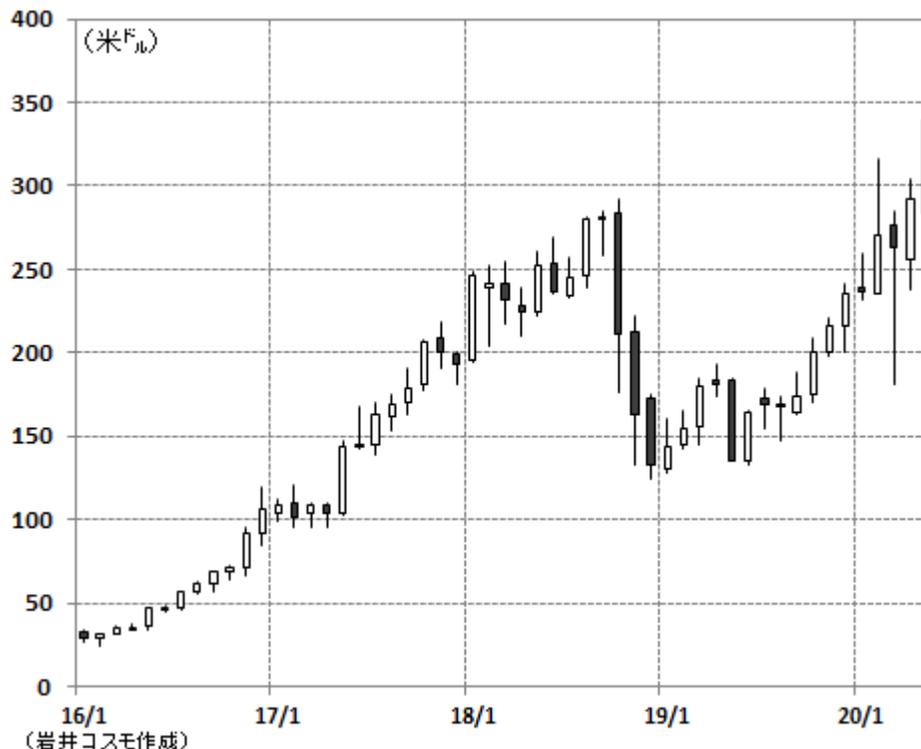
「人工知能(AI)」、「自動運転」の新市場に半導体を供給

会社概要

1993年設立の米国の半導体メカ。コンピュータのグラフィックス処理や演算処理の高速化を主な目的とするGPU(画像処理半導体)を設計・開発する。自社で製造を行わないファブレスメカで台湾セミコンダクタや韓国サムスン電子に製造を委託。用途別売上構成はゲーム市場向けが51%、視覚化技術に関するプロ向けが11%、AIを含むデータセンター向けが27%、自動車向けが6%、OEM&IPが5%(20年1月期)。

注目ポイント

- 「AI」の計算処理に同社GPUが活躍: IBMやアマゾン、マイクロソフト、アルファベットなどのIT大手各社は「深層学習(自ら学ぶ)」といった新技術を用いた人工知能の計算処理に同社半導体を利用している。
- 2四半期連続の増収増益、データセンター向けがけん引: 20年2-4月期決算では、売上高が前年同期比39%増の30.8億ドル、純利益は同2.3倍の9.17億ドルだった。コロナ禍での「巣ごもり需要」を支えるデータセンター向け画像処理半導体(GPU)が好調、同部門向けの売上高は四半期ベースで初めて10億ドルの大台を突破した。これで増収増益は2四半期連続となり、業績の回復傾向が鮮明となった。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	339.48 (05/28)	実績PER	62.9 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	367.27 (20/05/26)	株価売上高比率	17.6 (倍)	2019/01	11,716	21	3,804	19	4,141	36	6.63	0.61
52週安値(日付)	132.64 (19/06/03)	PBR	15.9 (倍)	2020/01	10,918	-7	2,846	-25	2,796	-32	4.52	0.64
時価総額	2,088億ドル 22兆4,752億円	税前配当利回り(%)	0.19 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	55.6 (過去6ヶ月間) 136.9 (過去1年間)	配当成長率(%)	3.2 (過去1年間)	2020/Q1	2,220	—	358	—	394	—	0.64	0.16
		株主資本利益率(ROE)	29.1 (%)	2021/Q1	3,080	39	976	173	917	133	1.47	0.16
		株式ベータ	1.29 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)
ザリンクス(XLNX)

上場市場
ナスダック

セクター
半導体製造

ソフトウェアにより回路を変更することができる半導体の大手。データセンターや5G関連の恩恵享受

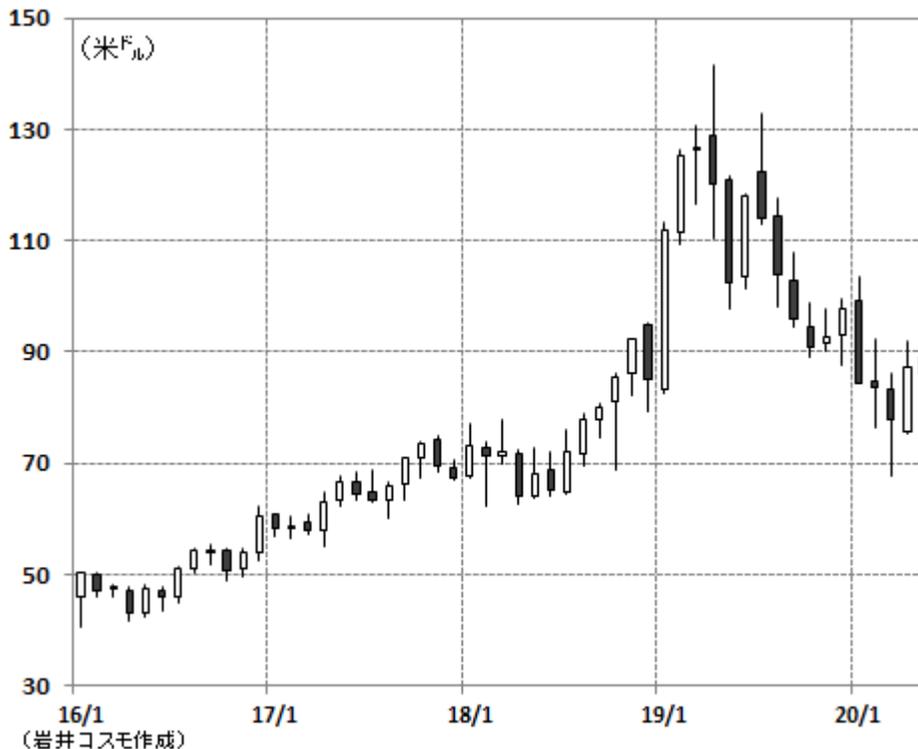
会社概要

ユーザー自身が論理回路をソフトウェアで設定することが可能なロジックLSI(大規模集積回路)であるPLD(プログラム可能論理デバイス)の大手。PLDの中でも機器に組み込まれた状態で回路変更が可能なFPGAの最大手。生産は主に台湾TSMCに委託し、自社生産設備をもたないファブレスメーカー。1984年創業、本社はカリフォルニア州、従業員数は4,433名(19年3月時点)。

注目ポイント

□**データセンターや5G関連の恩恵を享受**: PLD半導体は、回路が固定されていない大規模集積回路であり、ソフトウェアにより回路を何度も変更することができる特長を持つ。携帯電話の基地局やデジタル家電の試作品向け等に広く使われてきた。近年はデータセンターの計算処理にもPLDの一種であるFPGAが採用され、用途が拡大中。

□**4-6月期業績見通し**: 4-6月期の業績見通しについては、売上が前年同期比22~15%減の6.6~7.2億ドル(市場予想7.42億ドル)とした。医療機器向けの需要が期待されるものの、それ以外は低調を想定。唯一「データセンター」向けが年間2桁成長を見込めるとした。21年3月期通期に関しては、見通しの公表を見送った。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	89.15 (05/28)	実績PER	27.6 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	133 (19/07/24)	株価売上高比率	7.1 (倍)	2019/03	3,059	—	957	—	890	—	3.47	1.40
52週安値(日付)	67.68 (20/03/12)	PBR	9.4 (倍)	2020/03	3,163	3	792	-17	793	-11	3.11	1.48
時価総額	217億ドル 2兆3,336億円	税前提当利回り(%)	1.70 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	-4.5 (過去6ヶ月間) -12.3 (過去1年間)	配当成長率(%)	2.8 (過去1年間)	2019/Q4	828	—	250	—	245	—	0.95	0.36
		株主資本利益率(ROE)	30.6 (%)	2020/Q4	756	-9	178	-29	162	-34	0.65	0.37
		株式ベータ	0.78 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

インテュイティブ・サージカル(ISRG)

上場市場

ナスダック

セクター

医療設備

外科手術ロボットを製造・販売。手術件数の伸びが日本など海外中心に伸長

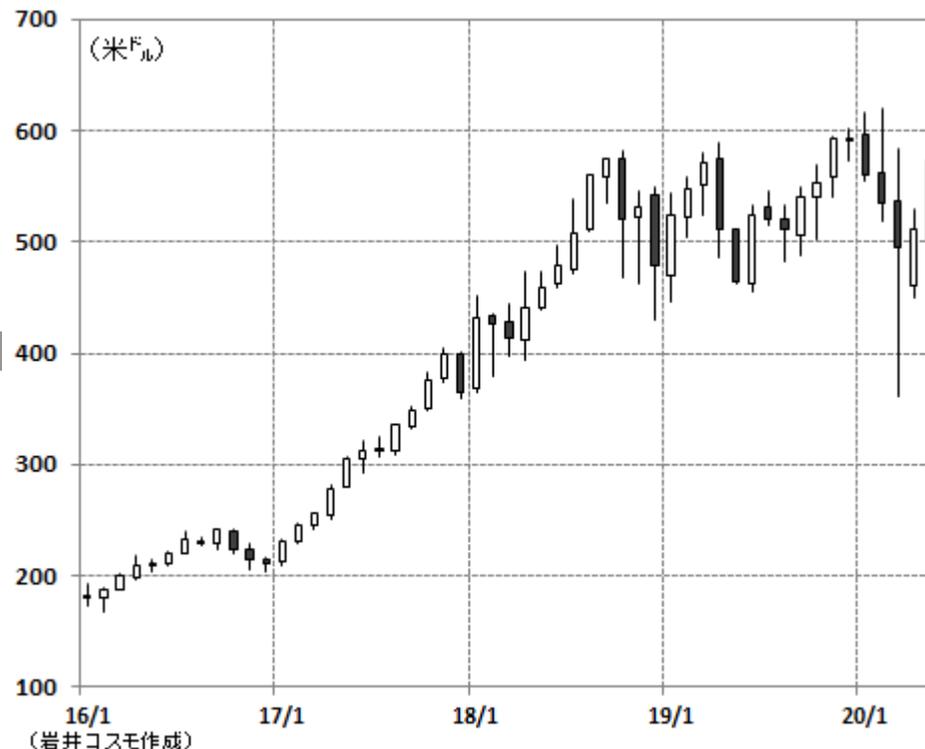
会社概要

「ダ・ヴィンチ」手術システム(遠隔操作型の外科手術ロボット)を製造・販売する。切開部分は小さく、患者に負担の少ない手術を提供するのが特徴。日本の病院でも同社ロボット手術が普及。19年末時点の稼働状況は、全世界で5,582台、うち米国3,531台、海外が2,051台。19年度全世界の手術件数実績は約123万件。日本は約350台以上が設置され、手術の保険適用の範囲が広がる有望市場。

注目ポイント

□ **体への負担の少ない医療を実現するロボット**: 手術ロボット「ダ・ヴィンチ」は執刀医の手の動きに連動した4本のロボットアームに手術器具が装着され、執刀医は手術台から離れた机で3次元映像を見ながらアームを遠隔操作する。切開部分が小さく、体内の細かい操作が可能で出血量や手術後の痛みを減らせるほか、入院期間の短縮、後遺症も少ないなど患者側に利点が多いとされる。

□ **新型コロナウイルスの影響**: 欧米では感染拡大のため、医療資源の限界に達し、売上成長の目安となる1-3月期の世界の手術件数は前年同期比10%増と前四半期(+19%)から鈍化、3月後半の最後の2週間の落ち込みが大きかった。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ

株価(米ドル)	572.39 (05/28)
52週高値(日付)	619 (20/02/20)
52週安値(日付)	360.5 (20/03/23)
時価総額	668億ドル 7兆1,857億円
株価変化率(%)	-3.2 (過去6ヶ月間) 21.5 (過去1年間)

株価指標(バリュエーション)

実績PER	51.3 (倍)
株価売上高比率	14.4 (倍)
PBR	7.8 (倍)
税前提当利回り(%)	無配 (直近年率)
配当成長率(%)	— (過去1年間)
株主資本利益率(ROE)	17.9 (%)
株式ベータ	1.25 (対S&P500)

通期業績

決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
2018/12	3,724	19	1,199	13	1,128	68	9.49	0.00
2019/12	4,479	20	1,375	15	1,379	22	11.54	0.00

四半期業績

2019/Q1	974	—	252	—	307	—	2.56	0.00
2020/Q1	1,100	13	283	12	314	2	2.62	0.00

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ビザ(V)

上場市場

ニューヨーク

セクター

決済サービス

クレジットカード決済サービス世界最大手。現金から電子決済への移行による恩恵を享受

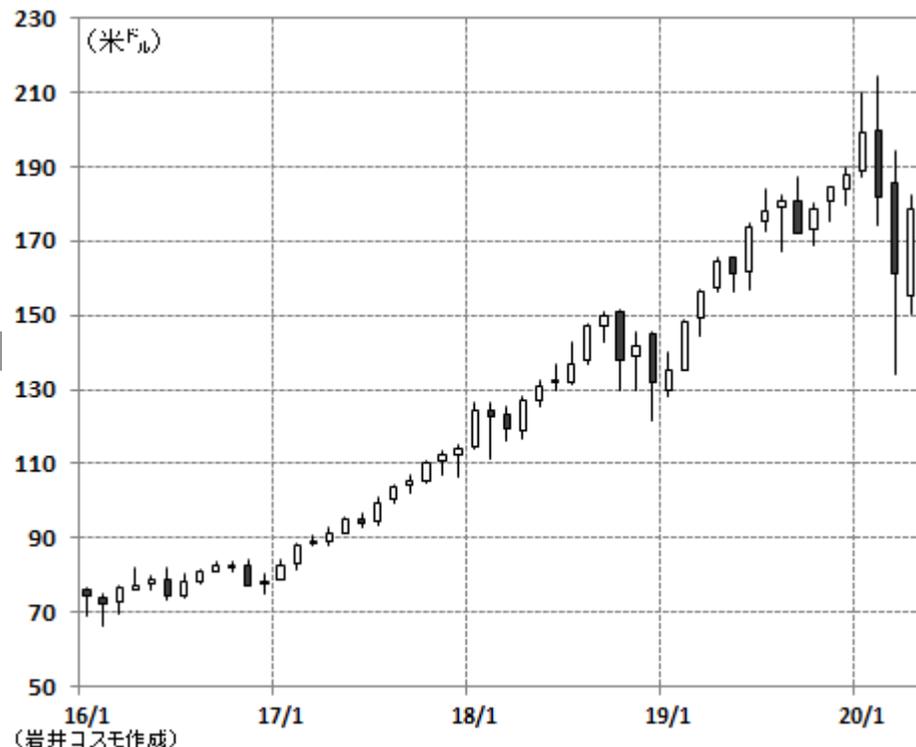
会社概要

クレジットカード決済サービス世界最大手。200カ国・地域で認証ネットワーク「ビザ・ネット」を展開。デビットカードやプリペイドカード、ATM決済サービスも手掛ける。カード総発行枚数は34.8億枚(19年12月末)。カードの決済サービスのみを行い、与信業務は銀行が行う仕組みであるため、事業リスクが比較的小さい。現金から電子決済への移行による恩恵を享受。NYダウ工業株平均構成銘柄。

注目ポイント

□**クロスボーダー取引苦戦**: 20年1-3月期決算では、営業収益が前年同期比7%増の58.5億ドル(市場予想57.5億ドル)、純利益が同4%増の30.8億ドル、一部項目を除く調整後1株利益は1.39ドル(同1.35ドル)だった。同社が3月30日に下方修正した業績見通しを若干上回る着地。クロスボーダー取引額が新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な渡航中止が影響し、同2%減(同1.1%減)と苦戦した。

□**業績ガイダンスの提示は見送り**: 同社は、新型コロナウイルスの影響を鑑み、業績見通しの公表を見送り。同社CEOは「今後数四半期に渡って困難な状況は継続する」とコメントした。なお、自社株買い、配当金支払いの計画については変更はしないとした。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	194.26 (05/28)	実績PER	34.7 (倍)	決算期	営業収益 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	214.16 (20/02/19)	株価売上高比率	16.1 (倍)	2018/09	20,609	12	12,954	7	10,301	54	4.42	0.88
52週安値(日付)	133.94 (20/03/23)	PBR	13.0 (倍)	2019/09	22,977	11	15,001	16	12,080	17	5.32	1.05
時 価 総 額	3,775億ドル 40兆6,426億円	税前提当利回り(%)	0.62 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	5.4 (過去6ヶ月間) 18.7 (過去1年間)	配当成長率(%)	19.8 (過去1年間)	2019/Q2	5,494	—	3,641	—	2,977	—	1.31	0.25
		株主資本利益率(ROE)	43.1 (%)	2020/Q2	5,854	7	3,924	8	3,084	4	1.38	0.30
		株式ベータ	1.03 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

S&Pグローバル(SPGI)

上場市場

ニューヨーク

セクター

情報サービス

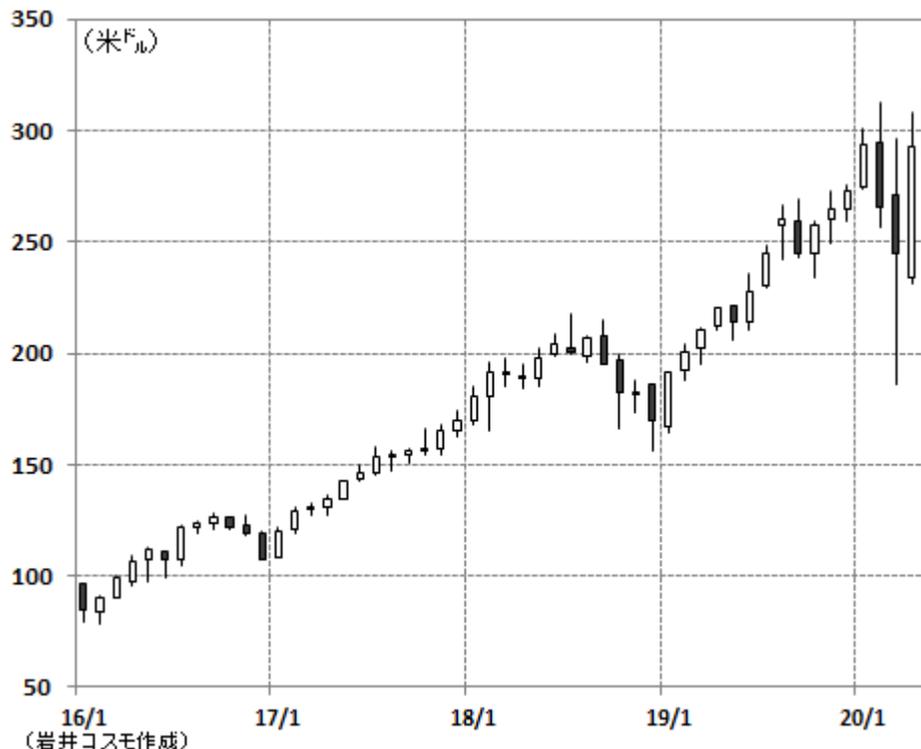
金融情報サービス大手。高収益の債券格付け業務や株式指数管理サービスを提供

会社概要

金融情報サービス大手。世界的な格付け会社「スタンダード・amp・プアーズ・レーティング」等を経営。祖業は出版社「マクロヒル」。1966年に金融情報のデータ分析サービスを手掛ける「スタンダード・amp・プアーズ」を買収。現在は、出版事業は切り離され、4つの部門（格付け、企業財務情報、指数提供、商品価格提供）からなる、情報サービス企業となっている。本社はニューヨーク、社員数は約21,000名（19年9月末時点）。

注目ポイント

- **安定した顧客基盤・高収益・排他的な競争環境**: 収益の約半分を占める債券の信用力を評価する「格付け業務」部門やNYダウ工業株平均やS&P500等の主要指数の管理を行う「指数提供業務」等、いずれの事業も参入障壁が高く、営業利益率は高水準。同銘柄は46年の連続増配実績を持ち、S&P500配当貴族指数に属す。
- **「ESG関連」事業を強化、恩恵享受**: 「ESG投資」が世界的に注目がされる中、関連事業を強化。格付け業務では環境分野への取り組みに特化した債券「グリーンボンド」の格付けや、発行体のESG項目の評価サービスを提供する。ほか企業情報サービス業務ではESGやSDGs(持続可能な開発目標)の点数化業務など広範囲に従事。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	318.8 (05/28)	実績PER	32.6 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	323.44 (20/05/28)	株価売上高比率	11.3 (倍)	2018/12	6,258	3	2,790	8	1,958	31	7.73	2.00
52週安値(日付)	186.44 (20/03/18)	PBR	— (倍)	2019/12	6,699	7	3,226	16	2,123	8	8.60	2.28
時 価 総 額	768億ドル 8兆2,674億円	税前提当利回り(%)	0.84 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	20.1 (過去6ヶ月間) 48.6 (過去1年間)	配当成長率(%)	15.9 (過去1年間)	2019/Q1	1,571	—	705	—	410	—	1.65	0.57
		株主資本利益率(ROE)	— (%)	2020/Q1	1,786	14	912	29	639	56	2.62	0.67
		株式ベータ	1.05 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ロッキード・マーティン(LMT)

上場市場

ニューヨーク

セクター

防衛元請

防衛元請の世界最大手。海外向け輸出の増加期待

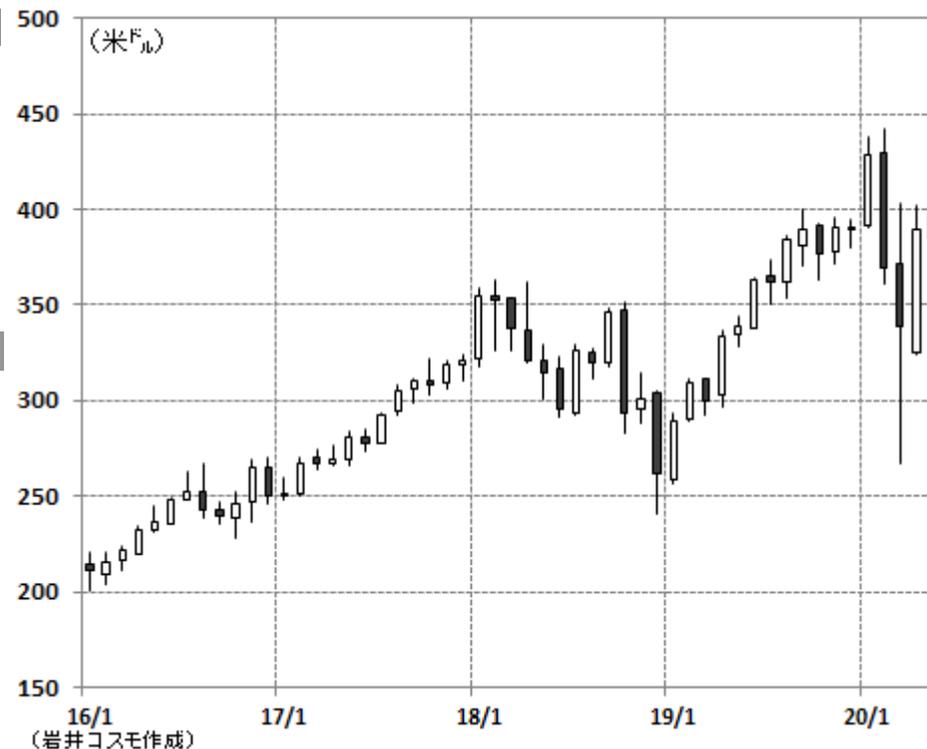
会社概要

世界最大の防衛元請企業。戦闘機が主力の「航空」部門、衛星や宇宙船を手掛ける「宇宙システム」、「情報システム」、「ミサイル・火器」、戦艦やヘリ搭載の武器やレーダーを製造する「ミッション・システム」の5つの部門からなる。15年11月にヘリ製造のシコルスキーを買収、16年8月に「情報システム」を分離。19年売上高構成の71%が米政府向け、外国政府向けを含む海外が28%、米民間向け・その他は1%。

注目ポイント

□ **20年度通期業績見通しを下方修正**：20年度通期の業績見通しに関しては、新型コロナウイルスによる供給網の阻害を理由に、売上高を前期比4～7%増の622.5～640.5億ドルと従来の627.5～642.5億ドルから引き下げた。一方で、1株利益、営業キャッシュフロー見通しについては、従来の見通しを踏襲した。

□ **米国防予算拡大、宇宙軍創設**：19年12月に米議会は2020会計年度(10月1日から9月30日)の歳出法案を可決、国防総省向けは前年比220億ドル増の7,380億ドルとなった。またトランプ政権は宇宙軍を創設、宇宙空間の軍事利用を進める中国やロシアに対抗する。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株 価(米ドル)	398.44 (05/28)	実績PER	15.0 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	442.43 (20/02/11)	株価売上高比率	1.8 (倍)	2018/12	53,762	—	7,334	—	5,046	—	17.59	8.20
52週安値(日付)	266.58 (20/03/23)	PBR	32.3 (倍)	2019/12	59,812	11	8,545	17	6,230	23	21.95	9.00
時 価 総 額	1,117億ドル 12兆0,284億円	税前提当利回り(%)	2.41 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	1.1 (過去6ヶ月間) 17.9 (過去1年間)	配当成長率(%)	9.5 (過去1年間)	2019/Q1	14,336	—	2,283	—	1,704	—	5.99	2.20
		株主資本利益率(ROE)	211.2 (%)	2020/Q1	15,651	9	2,122	-7	1,717	1	6.08	2.40
		株式ベータ	1.01 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

岡安証券

社名 (ティッカー)

ネクステラ・エナジー(NEE)

上場市場

ニューヨーク

セクター

公益(電力・ガス)

風力などの環境配慮型の発電に特化する電力会社

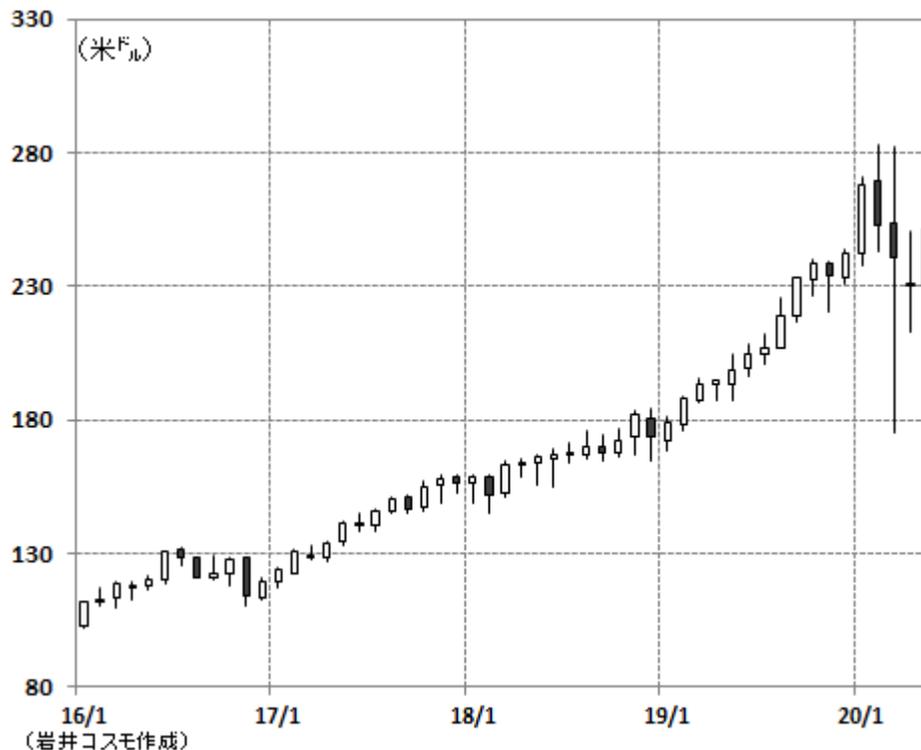
会社概要

再生可能エネルギー等の発電・販売を手掛ける持株会社。風力、太陽光、液化天然ガスによる環境負荷の小さい発電所を中心に運営し、子会社を通じて複数の原子力発電所も保有する。持株会社は主に、フロリダパワー&ライト(FPL)とネクステラ・エナジー・リソースズ(NEER)から構成される。持株会社のルーツであるFPLは1925年創業、1950年にNY市場に上場。2010年に持株会社「ネクステラ・エナジー」を設立。

注目ポイント

□**環境配慮型発電に特化**：売上高のおよそ3割を占めるNEERはより環境配慮型の発電に注力している。NEERの発電量の64%が風力発電、11%が太陽光発電と全発電量の4分の3が再生可能エネルギーに占められている。風力や太陽光発電の発電コストは年々低下してきており、経済合理性の観点からも注目を集めている。

□**ESG投資でも注目**：近年、環境配慮や企業統治の優れた企業に投資する「ESG投資」が活発化しており、これらの対応が重要視される。同社はS&PのESG評価でも、セクター最高の評価を受けるなど、機関投資家の評価も高く、今後も環境に配慮した取組みを続ける。



株価チャート (2016年以降・月足)

株価データ		株価指標(バリュエーション)		通期業績								
株価(米ドル)	251.36 (05/28)	実績PER	29.8 (倍)	決算期	売上高 (百万ドル)	前同比 (%)	営業利益 (百万ドル)	前同比 (%)	当期利益 (百万ドル)	前同比 (%)	1株利益 (ドル)	配当 (ドル)
52週高値(日付)	283.33 (20/02/18)	株価売上高比率	6.2 (倍)	2018/12	16,727	—	4,280	—	6,638	—	13.88	4.44
52週安値(日付)	174.82 (20/03/23)	PBR	3.4 (倍)	2019/12	19,204	15	5,353	25	3,769	-43	7.76	5.00
時価総額	1,230億ドル 13兆2,440億円	税前提当利回り(%)	2.23 (直近年率)	四半期業績								
株価変化率(%)	7.8 (過去6ヶ月間) 24.9 (過去1年間)	配当成長率(%)	12.4 (過去1年間)	2019/Q1	4,075	—	1,135	—	680	—	1.41	1.25
		株主資本利益率(ROE)	9.9 (%)	2020/Q1	4,613	13	1,981	75	421	-38	0.86	1.40
		株式ベータ	0.91 (対S&P500)									

(会社資料等各種資料より岩井コスモ証券作成)

投資に関する最終決定は、ご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。株式は値動きのある商品であるため、元本を保証するものではありません。

株式投資に関するご留意事項

◆手数料等について

■国内株式

- ・国内株式の売買には、約定代金に対して最大1.265%（税込）の委託手数料が必要となります。
※委託手数料が2,750円に満たない場合は2,750円

■外国株式

- ・国内取次手数料

約定代金が5.0万円以下の場合	約定代金の16.5%（税込）
約定代金が5.0万円超50万円以下の場合	8,250円（税込）
約定代金が50万円超の場合	最大で約定代金の1.1% + 2,750円（税込）

- ・現地諸費用：外国取引にかかる現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書上でその金額等をあらかじめ記載することはできません。
- ・「外国証券取引口座」を開設されていない場合は、口座開設が必要となります。

■新規公開株式

- ・新規公開株式を購入される場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

◆主なリスクについて

株価変動リスク	政治・経済、社会情勢等の変化により、株式相場等が変動し損失を被るおそれがあります。
新規公開株式にかかるリスク	新規公開株式は、国内外の事業会社が発行する株式であり、金融商品取引所への上場後は、株式相場の変動や当該事業会社等の信用状況に対応して価格が変動すること等により、損失が生じるおそれがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者の信用・財務状況などの変化等により、価格等が下落したり、投資元本を回収できなくなったりすることで、損失を被るおそれがあります。
流動性リスク	流動性の悪化または流通市場の混乱により、損失を被るおそれがあります。
為替変動リスク	外国為替相場の変動等により、受取金額が増減し損失を被るおそれがあります。

※信用取引を行う場合は、委託保証金を担保として差し入れていただきます。委託保証金は、売買代金の30%以上で、かつ100万円以上が必要です。
また、信用取引を行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金の額を上回るおそれ（元本超過損リスク）があります。

当社が取扱う商品等は、上記リスク等により損失が生じるおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品の契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をお読みください。

本資料の情報の一部は、岩井コスモ証券株式会社より取得しております。